

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 宿泊業務の一連の流れと役割を理解し、OPERAシステムを使いながら、予約～チェックイン～
 チェックアウトのオペレーションが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	山本 晋平		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 オリエンテーション 第 2 週 宿泊予約① 第 3 週 宿泊予約② 第 4 週 チェックイン① 第 5 週 チェックイン② 第 6 週 チェックアウト① 第 7 週 チェックアウト② 第 8 週 総合演習① (ベル・フロント・宿泊予約) 第 9 週 総合演習② (ベル・フロント・宿泊予約) 第 10 週 総合演習③ (ベル・フロント・宿泊予約) 第 11 週 テスト 第 12 週 接客応用編	

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >
 修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 ホテル業界でグローバルスタンダードと言われている O P E R A システムの各画面の操作方法と意味を理解し、通常オペレーションが出来るようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	山本 晋平		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション 第 2 週 1年次復習 第 3 週 Trave Agent予約とは 第 4 週 Opera Agent Reservation① 第 5 週 Opera Agent Reservation② 第 6 週 Opera Agent Reservation③ 第 7 週 Corporate予約とは 第 8 週 Opera Company Reservation① 第 9 週 Opera Company Reservation② 第 10 週 テスト対策 第 11 週 テスト 第 12 週 テスト返却・解説	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【宿泊オペレーション】

2023 年度用

ホテル科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。

前期の宿泊実務で身に付けたOPERAを使用しながらの、予約～チェックイン～チェックアウトのオペレーションを応用し、イレギュラー対応が出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	山本 晋平

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 オリエンテーション
	第 2 週 Opera Rreservation 応用編①
	第 3 週 Opera Rreservation 応用編②
	第 4 週 Opera Rreservation 応用編③
	第 5 週 Operaと日常業務の関連性①
	第 6 週 Operaと日常業務の関連性②
	第 7 週 Revenue Managementの基本
	第 8 週 宿泊料金計算の基本
	第 9 週 宿泊料金計算 (ブレイクダウン)
	第 10 週 テスト対策
	第 11 週 テスト
	第 12 週 テスト返却・解説

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定 3 級 >

修得目標

レストランサービス技能検定科目となっており学科試験で合格基準点の 60 点以上を目標とする。
合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 第 2 章 料飲一般	
第 2 週 第 1 節 食品	
第 3 週 食品の分類別特徴	
第 4 週 食品類別 成分特徴	
第 5 週 第 7 節 食品衛生及び公衆衛生	
第 6 週 第 1 節 食品衛生	
第 7 週 第 2 節 公衆衛生	
第 8 週 第 5 章 施設管理	
第 9 週 防火管理	
第 10 週 第 8 章 安全衛生	
第 11 週 定期試験対策と総括	
第 12 週 "	
第 13 週 "	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定 3 級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。

レストランサービス技能検定科目となっており実技試験で合格基準点の 60 点以上を目標とする。
動作・サービス方法を理解し、一般的なレストランサービスのお迎え・オーダーテイク・料理提供・飲み物提供・お見送りが出来るようにする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業概要説明 <small>※レストランサービス技能検定に向けて HRS試験DVD・国家試験対策説明</small> 第 2 週 ワインの知識 <small>※ワインの抜栓方法とサービス (一人3回) 概論復習 (20分) デモ (10分) 実践練習 (60分)</small> 第 3 週 ワイン抜栓練習② <small>※実践練習</small> 第 4 週 ワイン抜栓練習③ <small>※実践練習</small> 第 5 週 ワイン抜栓練習④ <small>※確認試験</small> 第 6 週 フルーツのカービング① <small>※オレンジカービング (一人3個) 概論復習 (20分) デモ (10分) 実践練習 (60分)</small> 第 7 週 フルーツのカービング② <small>※実践練習</small> 第 8 週 フルーツのカービング③ <small>※実践練習</small> 第 9 週 フルーツのカービング④ <small>※確認試験</small> 第 10 週 朝食サービス① <small>※朝食の形式</small> 第 11 週 朝食サービス② <small>※実践練習</small> 第 12 週 ワインの抜栓とフルーツカッティングの試験	●10/16～11/13 HRS実技練習 ●11/16 HRS実技試験予定

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。

飲材料の特性を理解しホテル料飲サービスにおけるカクテル作成やドリンクサービスができるようになり現場で実用する提供（調合）技術と付加価値ある商品の創作力を養うことを目標とする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業 分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●HBAバーテンダース オフィシャルブック	野田 浩史 八重樫 猛		

授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週	1年後期、カリキュラムの振り返り ・習得知識 ホワイトスピリッツ／蒸留法 ・習得技術 4大技法再認識		
第 2 週	ホテル料飲実務に基づくワイン習得 1. ワインの種類（製法、品種別、法規制） ・習得技術1. テイスティング方法、ワイングラスごとの違い		
第 3 週	2. 抜栓&プレゼンテーション ホテル料飲実務に基づくワイン習得 1. ワインの種類（地域別の特徴） ・習得技術 1. ワインデキャンタージュ方法、 2. 定量サービス方法		
第 4 週	ホテル料飲実務シャンパーニュ必修知識 1. 製法、特徴、ボトル形状、提供方法 ・習得技術 サーベラージュ、定量、カクテル		
第 5 週	ホテル料飲実務に基づくウイスキー習得 1. ウイスキーの種類（国別、製法別） ・習得技術 1. ボトルワーク 提供種類4区分		
第 6 週	ホテル料飲実務に基づくウイスキー習得 1. ウイスキーベースの提供カクテルレシピ。 ・習得技術 1 オールドファッションド/デコレーションカービング技術		
第 7 週	ソフトドリンク区分と、茶の成り立ち。 ・習得技術 WHO水の区分・茶の提供方法、作法		
第 8 週	調査技術習得評価（第11週に向けて） ビルド、シェーク、ブレンド、ステア、フロート、ドロップ、グラデーション 提供技術習得評価 1. デキャンタージュ、定量サービス（時間内誤差）		
第 9 週	ホテル料飲実務に基づくビール必修知識 1. ビールの種類（製法、種類、国別） ・習得技術1. スローイング習得（発泡性の触感体験）		
第 10 週	商品企画の構造 1. 三法良し 2. 原価と売価 3. 収益構造 2. 講師の提案商品実演、習得（ワイン編、カクテル編）		
第 11 週	創作企画商品のレシピ作成 自身商品企画書作成（90分） 習得技法を2つ以上取り入れての企画商品書類作成		
第 12 週	商品企画構築 発表作品の実技練習「プレゼンテーション」		
第 13 週	商品企画発表会 *校内授業評価対象（筆記試験はしない）		

成績評価方法	成績評価方法
授業内発表会 + 平常点(提出物、授業態度)	

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < 和食検定初級レベル1 級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
和食検定初級レベルの科目となっており1級合格基準の90点以上を目標とする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●和食検定 入門編	田中 良昌	●和食検定 入門編	田中 良昌

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 和食検定の概要説明	第 1 週 第3章 和食文化を生み出す世界
第 2 週 第1章 和食文化	第 2 週 和食文化を生み出す食材①
第 3 週 和食文化の成り立ち	第 3 週 和食文化を生み出す食材②
第 4 週 日本の風土と和食の関係	第 4 週 和食文化を生み出す食材③
第 5 週 都道府県の伝統料理と特産品①	第 5 週 第4章 和食の技とおもてなし
第 6 週 都道府県の伝統料理と特産品②	第 6 週 和食の味わいを生み出す要素
第 7 週 都道府県の伝統料理と特産品③	第 7 週 和食を演出する要素
第 8 週 第 2 章 和食文化の継承	第 8 週 和食の技
第 9 週 年中行事と和食文化について	第 9 週 和食のおもてなし
第 10 週 節句・二十四節気と和食文化の関係	第 10 週 終章 未来に向けて
第 11 週 四季の和食料理について	第 11 週 本試験対策と総括
第 12 週 定期試験対策と総括	第 12 週 "
第 13 週 "	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

ホテルで接客するうえで必要な英会話スキルを身に付け、英語で自ら進んでのコミュニケーションをとることが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 52 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 50 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●Hotel and Hospitality English	David Charles Wright	●Hotel and Hospitality English	David Charles Wright

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 Self introductions	第 1 週 Self introductions
第 2 週 Chapter 1 and 2 of text book	第 2 週 "My Cafe/Restaurant" project introduction
第 3 週 Chapter 3 of text book	第 3 週 Talking about My Cafe/Restaurants features
第 4 週 Chapter 4 of text book	第 4 週 Talking about My Cafe/Restaurants services
第 5 週 Chapter 5 of text book	第 5 週 "My Cafe/Restaurant" reservation dialogue
第 6 週 Chapter 6 and 7 of text book	第 6 週 "My Cafe/Restaurant" Checking in dialogue
第 7 週 Chapter 8 of text book	第 7 週 "My Cafe/Restaurant" problem solving dialogue
第 8 週 Chapter 9 of text book	第 8 週 "My Cafe/Restaurant" room service dialogue
第 9 週 Chapter 10 of text book	第 9 週 "My Cafe/Restaurant" checking out/payment dialogue
第 10 週 Chapter 11 of text book	第 10 週 "My Cafe/Restaurant" giving directions dialogue
第 11 週 Chapter 12 of text book	第 11 週 "My Cafe/Restaurant" recommendations dialogue
第 12 週 Summary/Review	第 12 週 Summary/Review
第 13 週 Summary/Review	第 13 週 Summary/Review
第 14 週 Test preparation	第 14 週 Test preparation

成績評価方法	成績評価方法
定期試験(80%)+授業ノート(20%) 平常点(±10点)	定期試験(80%)+授業ノート(20%) 平常点(±10点)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ホテルで接客するうえで必要な英会話スキルを身に付け、英語で自ら進んでのコミュニケーションをとることが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 52 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 50 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●Hotel and Hospitality English	久保 千春	●Hotel and Hospitality English	久保 千春

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 自己紹介+これからの授業のすすめ方	第 1 週 Small Talk+単語
第 2 週 英検5級問題集+単語+瞬間英作文+Hotel book	第 2 週 英検4級問題集+単語+瞬間英作文+Hotel book
第 3 週	第 3 週
第 4 週	第 4 週
第 5 週	第 5 週
第 6 週	第 6 週
第 7 週	第 7 週
第 8 週	第 8 週
第 9 週	第 9 週
第 10 週	第 10 週
第 11 週	第 11 週
第 12 週	第 12 週
第 13 週 進度調整	第 13 週 進度調整
第 14 週 定期テスト対策	第 14 週 定期テスト対策

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【レストランマネジメント】

2023 年度用

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
レストラン運営に於ける上で重要な在庫・売上管理を理解し、マネジメント力を養う。
また、必要経費・原価管理・売上管理・ABC分析に必要な計算式を覚える。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	田口 嘉紀		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
- 第 2 週 百分率の計算 前年比、予算比、構成比
- 第 3 週 消費税 消費税の計算方法と軽減税率
- 第 4 週 原価率 I 原価率の基本
- 第 5 週 原価率 II 標準原価の算出と価格の設定
- 第 6 週 原価率 III インベントリー実習と実際原価率の算出
- 第 7 週 帳票作成 売上日報、月報、ABC分析
- 第 8 週 予算の組み立て 支出の3要素
- 第 9 週 人件費計算 給与計算の方法
- 第 10 週 損益分岐 I 新規店舗開業計画
- 第 11 週 損益分岐 II 既存店舗の立て直し
- 第 12 週 損益分岐 III 簡易店舗の出店計画
- 第 13 週 総復習、試験対策

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

世界のワインを研究し、飲料業界に携わる人間として必要な、基本的知識（産地・種類・品種など）を深め、正しい情報を提供できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	千葉 涼平	●講師作成資料	千葉 涼平

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ソムリエとは？ サービス業におけるソムリエの役割 第 2 週 ワインを知る①分類（前編） エチケットから情報を読み取る 第 3 週 ワインを知る①分類（後編） 香りを嗅ぎ分ける 第 4 週 ワインを知る②生産（前編） ワイン抜栓練習（白ワイン） 第 5 週 ワインを知る②生産（後編） テーブルマナー 第 6 週 ワインを知る③ビジネス（前編） ワイン抜栓練習（赤ワイン） 第 7 週 ワインを知る③ビジネス（後編） お客様を会話で楽しませる 第 8 週 ソムリエを知る①実務（前編） お客様とのコミュニケーション 第 9 週 ソムリエを知る①実務（後編） 商品をおすすめする 第 10 週 ソムリエを知る②ビジネス（前編） ワインリスト作成 第 11 週 ソムリエを知る②ビジネス（後編） ケーススタディ 第 12 週 前期筆記試験 実技試験練習 第 13 週 前期実技試験 前期振り返り	第 1 週 ソムリエを知る③ペアリング（前編） 食べ合わせを試してみる 第 2 週 ソムリエを知る③ペアリング（後編） ワイングラスの形状 第 3 週 北海道のワイン造り 味と香りを言葉で表現する 第 4 週 日本のワイン造り ワインサービス練習 第 5 週 世界の酒を知る テーブルマナー② 第 6 週 日本の酒造り ワインサービス練習 第 7 週 ワインの輸入 料理説明 第 8 週 ワインの販売 お客様の好みに合うワインをおすすめする 第 9 週 ワインの仕入 ワインリスト作成② 第 10 週 酒蔵取材記録 第 11 週 ワイナリー取材記録 第 12 週 ホテルソムリエ取材記録 第 13 週 後期筆記試験 実技試験練習 第 14 週 後期実技試験 ふりかえり

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【ホテルランクアップ】

2023 年度用

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

1 年次及び 2 年次前半で学んできた料飲の基礎知識を基に、更にレベルの高いサービス方法を学ぶ事で、現場に出た時の対応力と応用力を身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	田口 嘉紀

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 オリエンテーション、備品の準備と整頓
	第 2 週 シーザーサラダ
	第 3 週 シャルキュトリーのカットと盛り付け
	第 4 週 野菜のポタージュ、チューリングサービス
	第 5 週 ホテルブレックファスト (オムレットとフライドエッグ)
	第 6 週 白身魚のデクパージュ
	第 7 週 丸鶏のデクパージュ
	第 8 週 骨付き仔羊のデクパージュ
	第 9 週 ローストポークのトランシュ
	第 10 週 チーズのカットとワインのマリアージュ
	第 11 週 クレープフランベ、フルーツフランベ
	第 12 週 デザートワゴンサービス
	第 13 週 オリジナルパフェの作成

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験 + 平常点 (小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

リゾート・テーマパークホテルの接客に必要なエンターテイメント性を理解すると共に、クリエイターとして人を楽しませる技術を身につける。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	山崎 隆宏	●講師作成資料	山崎 隆宏

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 自己紹介マジック トランプの基礎知識と基礎技術 第 2 週 誕生日を示すマジック(トライアンプ) バルーンの基礎と犬の作り方 第 3 週 お土産を渡すマジック スターゲイザー & 輪ゴムマジック 第 4 週 プレゼントを出すマジック(紙袋から出す) 前回のおさらい、バルーン(うさぎ) 第 5 週 カップルに向けたマジック(ラブの予言、カップリングカード)、バルーン(剣) 第 6 週 メッセージを出すマジック(チェンジングカード) バルーン(花) 第 7 週 日用品でマジック(ストロー切り、割り箸パドル) バルーン(帽子) 第 8 週 メンタリズム(どっちの手) マジック(全てのoさらい) 第 9 週 バルーン(全てのoさらい) 第 10 週 構成を考える 第 11 週 テストの練習 第 12 週 テスト 第 13 週 おさらいとマジックショー	第 1 週 相手の情報を得るマジック (欲しい物を当てる) 第 2 週 相手の情報を得るマジック (食べたいものを予言する、初対面の名前を知る) 第 3 週 バーベットの(30のゲーム、メビウスの紙) バルーンのおさらい 第 4 週 本から学ぶ 学んだものを発表 第 5 週 トークを磨け(ストーリー性のあるマジック) バルーン(星) 第 6 週 財布があればできるマジック バルーン(ハチ、トンボ) 第 7 週 ハロウィンマジック バルーン(カボチャ) 第 8 週 全体のおさらい 第 9 週 構成を考える 第 10 週 テストの練習 第 11 週 テスト 第 12 週 おさらいとマジックショー

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

科目名：【リゾートリサーチ】

2023 年度用

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

リゾートに欠かせないアミューズメント/パフォーマンスを研究・体感する事で、リゾートスタッフとしての即戦力をつけ、リゾート系の接客技術を現場で活かせるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	田口 嘉紀

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
- 第 2 週 座学Ⅰ リゾートの歴史と種類、IRについて
- 第 3 週 座学Ⅱ 各地のリゾート
- 第 4 週 レポート作成Ⅰ 道内のリゾート
- 第 5 週 レポート作成Ⅱ 国内のリゾート
- 第 6 週 レポート作成Ⅲ 海外のリゾート①
- 第 7 週 レポート作成Ⅳ 海外のリゾート②
- 第 8 週 レポート作成Ⅴ 予備日
- 第 9 週 レポートプレゼンⅠ
- 第 10 週 レポートプレゼンⅡ
- 第 11 週 レポートプレゼンⅢ
- 第 12 週 リゾート実践Ⅰ ブラックジャックのルールとプレー
- 第 13 週 リゾート実践Ⅱ ポーカーのルールとプレー

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 日本情報処理検定協会主催く 日本語ワープロ検定/情報処理技能検定/文章デザイン検定 など>

修得目標

パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、最低限、各検定の3級以上を取得する。また、既に取得済みの学生は、ひとつ上の級を取得する。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●パソコンテキスト	川西 美紀	●パソコンテキスト	川西 美紀

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ・文書作成と文書デザイン復習プリント	第 1 週 ・前期復習プリント
第 2 週 ・Excel画面構成、入力、修正、削除、保存 ・列と行の挿入、削除、幅、高、シート変更 ・シートの挿入と移動、セルのコピー、移動 ・セルの書式設定、オートフィル	第 2 週 ・IF (AND・OR) ・VLOOKUP・復習プリント
第 3 週 ・演算記号・式の入力・関数の書式	第 3 週 ・データベース (並べ替え、フィルタ)
第 4 週 ・SUM・AVERAGE・MAX・MIN	第 4 週 ・グラフ作成、編集・復習プリント
第 5 週 ・COUNT・COUNTA・RANK・復習プリント	第 5 週 ・CONCATENATE/LEFT/RIGHT/MID
第 6 週 ・ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN・INT	第 6 週 ・DSUM/DAVERAGE/DMAX/DMIN
第 7 週 ・IF・復習プリント	第 7 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 8 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 8 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 9 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 9 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 10 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 10 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 11 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 11 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント・定期テスト
第12-13週 ・試験対策授業・前期総復習プリント・定期テスト	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点(授業態度)	定期試験 + 平常点(授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様と向き合う現場で、聴覚障がいのお客様とスムーズなコミュニケーションが取れるように、手話の基本や最低限の日常会話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●さっぽろの手話	京野 大樹

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 理論「聴覚障害者について」 身振り、あいさつの手話表現 第 2 週 理論「コミュニケーションについて」 名前に関する手話表現 第 3 週 人物に関する手話表現 DVD鑑賞・レポート 第 4 週 理論「福祉用具について」 数に関する手話表現 第 5 週 時に関する手話表現① 第 6 週 時に関する手話表現② 第 7 週 地名に関する手話表現 第 8 週 趣味・仕事に関する手話表現 第 9 週 まとめ 第 10 週 接客対応の手話表現 第 11 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現① 第 12 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現② 第 13 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現③

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

科目名：【コミュニケーション心理学】

2023 年度用

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

接客業に携わる者として、顧客心理や購買心理を学び、スムーズなコミュニケーションがとれるよう、知識を増やすと共に、お客様の立場に立った接客ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	霜鳥 ゆみ

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 オリエンテーション、コミュニケーションとは
	第 2 週 心理学とは、第一印象
	第 3 週 バーバルコミュニケーション・ ノンバーバルコミュニケーション
	第 4 週 パーソナルスペース
	第 5 週 交流分析 ①
	第 6 週 交流分析 ②
	第 7 週 ストレスマネジメント
	第 8 週 傾聴について
	第 9 週 クレーム対応
	第 10 週 PFスタディ・風景画テスト
	第 11 週 アサーション
	第 12 週 アンガーマネジメント
	第 13 週 傾聴トレーニング
	第 14 週 総まとめ

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ホテル科 2年生

目標取得資格名 < ①なし ②HRS実技試験 >

修得目標

- ①ホテルの2大セクションに分れ各セクションを各学生自身が持つホテル知識を活用し運営する事により「報告・連絡・相談」「チーム力」の必要性を理解し、その為に必要なコミュニケーション能力を高める。
- ②レストランサービス技能検定科目となっており実技試験で合格基準点の60点以上を目標とする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 60 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●料飲接客サービス技法 ●講師作成資料	齊藤 則夫

授業進行計画	授業進行計画
	第1週 ホテルJack概要説明 スケジュール説明、諸注意、役割決め
	第2週 ホテルJackミーティング
	第3週
	第4週
	第5週
	第6週
	第7週
	第8週 10/16~11/13 HRS特別授業実技練習開始 課題説明・デモンストレーション・課題練習
	第9週
	第10週 ブライダルJack ホテルJack移動準備と最終確認
	第11週 ホテルJack 総括
	第12週 11/16 HRS実技試験予定

成績評価方法	成績評価方法
	Jack準備、当日の動き+平常点(授業態度)

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 13 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料 ●学生マニュアル	宝賀 知之		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 初回ガイダンス 第 2 週 就職活動の流れ 第 3 週 今更 自己PR 第 4 週 今更 志望動機 第 5 週 How to Online Interview 第 6 週 動画選考のイロハ 第 7 週 面接官から見た採用面接 第 8 週 " 第 9 週 面接ワード ポジティブシンキング 第 10 週 人柄を探る質問 第 11 週 あなたは試されている「答えにくい質問」 第 12 週 「答えにくい質問」サンプル例 第 13 週 " ※就職活動環境の変化により変更があります。	

成績評価方法	成績評価方法
出席率90%以上で修得 (定期試験実施しない)	

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

就職試験で必要な立ち振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。
自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	稲場 啓剛		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業の概要説明・HTLの面接とは HTL面接突破法・自分について知ろう 第 2 週 自己分析 (長所と適性) 第 3 週 自己PR 第 4 週 志望動機 第 5 週 面接時のマナー (座学と実技) 第 6 週 第一印象 (座学と実技) 第 7 週 グループディスカッション 第 8 週 結論から話すトレーニング 第 9 週 模擬面接 第 10 週 第 11 週 第 12 週 第 13 週	

成績評価方法	成績評価方法
提出物 + 身嗜み + 模擬面接	

ホテル科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

北海道のリゾートホテルに宿泊し、札幌市内シティホテルとの違い（ホテルの位置づけ、サービス方法、客層）を理解し、リゾートを体感する。また、ホテル科・ウェディング科1・2年生との親睦を図る。

前期 / 1泊2日（6月）

後期 / 泊日（月）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	星野リゾート トナム・ザ・タワー		
●研修のしおり			

授業進行計画

授業進行計画

<リゾートホテル見学>

個々で施設を利用するとともに見学を実施する。

<体験施設>

- ・雲海テラス

- ・ホテル内体験メニューより体験学習

<団体行動>

研修を通してお客様の団体行動を体感し、今後のサービスに活かす。

<交流>

1年生・2年生との交流を深める。

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ホテル科 2 年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

2年間で学んだホテル知識、技術習得の集大成として、ホテルレストラン企画や打合せ、当日のサービスに至るまで、ホテルの一部を貸切り、学生のみで運営する事でホテル部署（レストラン）の全体の流れを体感し、理解する。

前期 / 日 (月)		後期 / 1 日 (11 月)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			齊藤 則夫
授業進行計画		授業進行計画	
		11月9日(木) プレミアホテル中島公園札幌 料飲部門 洋食レストランにおけるレストランサービス <事前業務> <ul style="list-style-type: none"> ・ドリンクメニュー作成 ・フードメニュー研究 ・レストラン予約業務と管理 ・キッチン担当者様との打合せ ・レストラン担当者様との打合せ ・館内施設研究 ・サービストレーニング ・シフト管理業務（人員配置等） <当日業務> <ul style="list-style-type: none"> ・お迎えアテンド/お見送り業務 ・ドリンクサービス業務 ・フードサービス業務 ・スタンバイ業務 ・片付け（切り返し業務） 	
成績評価方法		成績評価方法	
		レポート+研修態度+身嗜み	

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。グランドスタッフとして、国際線を利用する旅客を取り扱う上で、必要最低限度の知識・国際線運送約款を身に付け実社会の現場で活用する事が出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	松林 利江	●講師作成プリント	松林 利江

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 授業説明、授業クラス内で自己紹介 国際線とは、FSCの座席クラスについて	第 1 週 用語の説明・定義・航空券の見方
第 2 週 各航空会社について (課題発表)	第 2 週 コードシェア便について
第 3 週 外資系航空会社 (FSC/LCC) について アライアンスについて	第3、4週 特別機内食
第 4 週 海外の空港について 新千歳空港の国際線について	第 5 週 国際約款の概要
第 5 週 国際線の出発から到着まで (航空会社職員の業務)	第 6 週 国際約款の概要
第 6 週 小テスト (航空会社2レター/空港3レター)	第 7 週 国際約款の概要
第 7 週 時差・サマータイム・各都市の時差計算	第 8 週 ANAとJALの相違点
第 8 週 航空機飛行機時間の計算	第 9 週 外資系航空会社の規定
第 9 週 受託手荷物について	第 9 週 国コードと通貨コード
第 10 週 機内持ち込み荷物について	第 10 週 TIMATICの見方
第 11 週 乗り継ぎについて (内際/際内/際際)	第12, 13週 TIMATICの見方
第 12 週 まとめ	第 14 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	定期試験+平常点

エアライン科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
グランドスタッフ業務を学ぶことで、航空業界をはじめ接客業等サービスが出来るようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	田口 麻里	●講師作成資料	田口 麻里

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 前期オリエンテーションと1年次の復習	第 1 週 前期復習と後期オリエンテーション
第 2 週 接客マナーⅡ (イレギュラー・トラブル) グループディスカッション	第 2 週 CKI応用(座席の特性,窓無し、翼上)
第 3 週 ロビーサービス概要	第 3 週 CKI応用(座席の特性,IRGL)
第 4 週 ロビーサービス基礎 (タッチ&ゴー診断)	第 4 週 " 非常口席、スクリーン前席
第 5 週 "	第 5 週 " イレギュラー
第 6 週 LS応用 配慮必要なお客様について (WCH)	第 6 週 BAG応用・BIG BAG 無料許容量の考え方について
第 7 週 ロビーサービス応用 (INF)	第 7 週 中間チェック (ワンポイントCKI式)
第 8 週 "	第 8 週 中間チェック振返り+基本アナウンス振返り
第 9 週 ロビーサービス 中間チェック	第 9 週 アナウンス応用 (DLY,英語)
第 10 週 中間チェック振返り+CTR側でのANN	第 10 週 "
第 11 週 ロビーサービス復習	第 11 週 アナウンス定期試験 (実技)
第 12 週 ロビーサービス定期試験 (実技)	第 12 週 アナウンス試験振返り・WCHケア方法
	第 13 週 CKI・BAG応用 (ワンポイントCKI式) 復習
	第 14 週 CKI・BAG応用 定期試験 (実技)

成績評価方法	成績評価方法
定期試験(筆記+実習)+平常点 (受講態度)	定期試験(筆記+実習)+平常点 (受講態度)

科目名：【エアライン実習 (機内サービス)】 2023 年度用

エアライン科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標 ※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。客室乗務員としての自覚、基礎知識等を身につける。機内アナウンス、お客様へのサービス(おもてなし)提供のノウハウを学び、社会人としてのマナー、及び航空業界において即戦力になることを目標とする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	吉川 明子	●講師作成プリント	吉川 明子

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 オリエンテーション	第 1 週 前期の復習
第 2 週 一年生の復習 (基本、アナウンス、サービス)	第 2 週 保安業務・緊急時の対応①
第 3 週 保安業務・機内安全性チェックについて①	第 3 週 保安業務・緊急時の対応②
第 4 週 保安業務・機内安全性チェックについて②	第 4 週 さまざまなアナウンス
第 5 週 さまざまなお客様への対応	第 5 週 機内食について
第 6 週 CAとGS間の引き継ぎについて	第 6 週 機内食サービス①
第 7 週 機内サービス① カードでのドリンクサービス	第 7 週 機内食サービス②
第 8 週 機内サービス② 機内アナウンス (飛行中～着陸)	第 8 週 アナウンスとサービス総合練習①
第 9 週 機内サービス③ 機内アナウンス (飛行中～着陸)	第 9 週 アナウンスとサービス総合練習②
第 10 週 機内サービス④ カードでのドリンクサービス	第 10 週 アナウンスとサービス総合練習③
第 11 週 実技テスト説明と練習	第 11 週 弱点克服対策
第 12 週 実技テストとまとめ	第 12 週 チームワーク練習 ※生徒数によって前半で行います。
	第 13 週 実技テスト説明と練習
	第 14 週 実技テストとまとめ

成績評価方法

小テスト+実技テスト

成績評価方法

小テスト+実技テスト

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

道内空港から国際線が多く就航している事から、就職先の国の文化、観光地、特産品を理解する。
就航先の国の位置を理解する。また海外研修旅行に向け事前知識を付ける。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●旅に出たくなる地図 (世界)	濱中 淳子	●旅に出たくなる地図 (世界)	濱中 淳子

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
世界地図の読み方・大陸・海洋・国名
- 第 2 週 世界の民族・宗教
- 第 3 週 英国
- 第 4 週 アラブ首長国連邦
- 第 5 週 フランス
- 第 6 週 中国・台湾
- 第 7 週 ハワイ・グアム
- 第 8 週 オランダ・発表会 1
- 第 9 週 フィンランド・発表会 2
- 第 10 週 シンガポール・発表会 3
- 第 11 週 アメリカ
- 第 12 週 前期のおさらい

授業進行計画

- 第 1 週 スイス・オーストリア
- 第 2 週 フィリピン・インドネシア
- 第 3 週 ロシア
- 第 4 週 タイ・マレーシア
- 第 5 週 韓国
- 第 6 週 イタリア
- 第 7 週 エジプト
- 第 8 週 イスラエル
- 第 9 週 オーストラリア・ニュージーランド
- 第 10 週 ドイツ
- 第 11 週 トルコ
- 第 12 週 カナダ
- 第 13 週 スペイン
- 第 14 週 後期のおさらい

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

定期試験+平常点

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

道内の観光地、特産物、土産物を旅行者に案内が出来る知識を身に付ける。
道外就職の学生も多いことから、道内だけではなく全国の観光地の土産物を理解する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●旅に出たくなる地図 (日本)	齊藤 恵

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 説明
- 第 2 週 北海道の空港と周辺の観光
- 第 3 週 沖縄地方の空港と周辺の観光
- 第 4 週 関東地方の空港と周辺の観光
- 第 5 週 中部地方の空港と周辺の観光
- 第 6 週 関西地方の空港と周辺の観光
- 第 7 週 九州地方の空港と周辺観光知識
- 第 8 週 北陸地方の空港と周辺観光知識
- 第 9 週 中国地方の空港と周辺観光知識
- 第 10 週 四国地方の空港と周辺観光知識
- 第 11 週 東北地方の空港と周辺観光知識
*各地区の空港周辺の観光・名物料理・土産品等
- 第 12 週 まとめ
- 第 13 週 総復習
- 第 14 週 総復習

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

J R時刻表を用いて空港から主要となる都市へのアクセス方法や所要時間を旅行者に伝えられるようになる。航空機の運航が停止した際の代替え手段として、道内外への移動手段として検索及び提案ができるようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
● JR時刻表4月号	關谷 敦子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 JR時刻表の基本的な調べ方	
第 2 週 " (応用編)	
第 3 週 " (JR以外)	
第 4 週 " (JR以外)	
第 5 週 空港からのアクセス	
第 6 週 航空機を使って行程表作成 (CTS)	
第 7 週 " (AOJ)	
第 8 週 " (SDJ)	
第 9 週 " (HND)	
第 10 週 " (NGO)	
第 11 週 " (KIX)	
第 12 週 " (FUK)	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験	

科目名：【 航空予約端末演習Ⅱ 】

2023 年度用

エアライン科 2年生

目標取得資格名 < インフィニ検定予約初級 >

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
旅行代理店や航空会社等を目指すにあたって、国際航空券の流通から取り扱いまでの流れを学び、INFINI
国際線端末を使用し、予約作業を行えるようになる。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●INFINI国際線テキスト	松林 利江		

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス
- 第 2 週 システムの基本操作
- 第 3 週 空席照会
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 スケジュール照会
- 第 7 週 予約記録作成
- 第 8 週 "
- 第 9 週 予約後の確認方法
- 第 10 週 復習
- 第 11 週 前期期末試験
- 第 12 週 定期試験返却/検定試験復習

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
座学、ディスカッション、ペアワークなどを通して、ホスピタリティとはなにかを理解し、
就職後の行動発揮に繋げる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業90分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	吉川 明子

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション
- 第 2 週 ホスピタリティの重要性
- 第 3 週 ホスピタリティの発揮について
- 第 4 週 多様性の理解
- 第 5 週 世界の宗教を知ってホスピタリティに活かす①
- 第 6 週 世界の宗教を知ってホスピタリティに活かす②
- 第 7 週 ディスカッション
(多様性や宗教などについて)
- 第 8 週 職場でのホスピタリティ
- 第 9 週 ケーススタディ
- 第 10 週 復習とまとめ①と課題について
- 第 11 週 課題の共有とディスカッション
- 第 12 週 ホスピタリティの実践①
- 第 13 週 ホスピタリティの実践②
- 第 14 週 復習とまとめ②

成績評価方法

成績評価方法

定期試験

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
エアライン科として、2年間で身に付けてきた知識を活用して、航空会社のスタッフ目線でお客様向けの機内誌を作成しする。各自が選択した方面において観光地や歴史、食事、土産物にまで触れ、グランドスタッフがおすすめするガイドブックをを作り上げる。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 56 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		<ul style="list-style-type: none"> ●旅に出たくなる地図 ●国内観光資源 ●観光ガイドブックなど 	松林 利江

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 授業の説明 方面の選択 第 2 週 観光地の抽出・まとめ 第 3 週 "
	第 4 週 歴史のまとめ 第 5 週
	第 6 週 ホテル 第 7 週 食事 (ランチ・ディナー・食べ歩きに分類)
	第 8 週 "
	第 9 週 アクティビティの抽出
	第10、11週 パソコンでのレイアウト・仕上げ
	第12、13週 提出の準備
	第 14 週 観光ガイドブックの提出

成績評価方法	成績評価方法
	作品提出 + 平常点 (期限内に未提出の場合補講)

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <TOEIC L&R 500点以上>

修得目標

TOEIC L&R 500点越えを目指す。

前期 / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 56 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●公式TOEIC Listening & Reading 問題集8	久保 千春	●公式TOEIC Listening & Reading 問題集8	久保 千春

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 英語で自己紹介 (2分間スピーチ)	第 1 週 Small Talk+単語
第 2 週 これからの授業のすすめ方+単語	第 2 週 getの句動詞+単語+基本動詞①
第 3 週 goの句動詞+単語+ニュース英語リスニング	第 3 週 getの句動詞+単語+基本動詞②
第 4 週 "	第 4 週 getの句動詞+単語+基本動詞③
第 5 週 "	第 5 週 公式問題集Test1リーディング問題+単語 (Part5)
第 6 週 公式問題集Test1リスニング全問	第 6 週 " (Part5)
第 7 週 6週目の復習+単語	第 7 週 " (Part6)
第 8 週 "	第 8 週 " (Part6)
第 9 週 6週目の復習+comeの句動詞+単語	第 9 週 " (Part7)
第 10 週 "	第 10 週 " (Part7)
第 11 週 進度調整+comeの句動詞	第 11 週 " (Part7)
第 12 週 定期テスト対策	第 12 週 リーディング問題総復習
	第 13 週 進度調整
	第 14 週 定期テスト対策

成績評価方法	成績評価方法
定期テスト+平常点	定期テスト+平常点

エアライン科 2年生			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">目標取得資格名</div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">修得目標</div>			
航空会社スタッフとして、チェックインから機内サービスまでを英語で案内が出来るようになる。			
前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)		後期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●オリジナルテキスト	David Charles Wright	●オリジナルテキスト	David Charles Wright
授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週 Introductions 第 2 週 Personal Information 第 3 週 Dates and Time 第 4 週 Minitest (week 1-3) 第 5 週 On the job - Where do you work? 第 6 週 On the job - Who do you work with? 第 7 週 On the job - What do you do? 第 8 週 Minitest (week 5-7) 第 9 週 The customer - How may I help you? 第 10 週 The customer - Giving directions. 第 11 週 The customer - Giving a message 第 12 週 Minitest (week 9-12) Semester test review		第 1 週 Schedules - Using present continuous 第 2 週 Schedules - How to use will vs going to 第 3 週 Schedules - Changes 第 4 週 Minitest (week 1-3) 第 5 週 On the job - Using numbers 第 6 週 On the job - Using money 第 7 週 On the job - Paying by cash or credit 第 8 週 Minitest (week 5-7) 第 9 週 The customer - Asking about preferences 第 10 週 The customer - Explaining the rules 第 11 週 The customer - Explaining differences 第 12 週 The customer - Refusals 第 13 週 Minitest (week 9-11) 第 14 週 Semester review	
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験		定期試験	

エアライン科 2年生

目標取得資格名 <全国手話検定4・5級>

修得目標

- ・聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学ぶ。また聴覚障害についても学び、手話との関連を理解する
- ・お客様と向き合う現場で、聴覚障害者ともスムーズなコミュニケーションが取れるように、手話の基本や最低限の日常会話が出来るようにする。

前期 / 授業予定回数： 36 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●さっぽろの手話	若浜 ひろ子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 後期授業の説明と注意事項 理論:聴覚障害の基礎知識 I 第 2 週 身振りで伝えあってみましょう 自己紹介:挨拶・名前・指文字 第 3 週 家族の手話 DVD鑑賞・聴覚障害者の生活を考える 第 4 週 理論:聴覚障害者の基礎知識 II 趣味の手話 接客対応例文 I 第 5 週 理論:聴覚障害者の基礎知識 III 数の手話 第 6 週 仕事の手話 I 接客対応例文 II 第 7 週 理論:手話の基礎知識 地名・観光の手話 接客対応例文 II 第 8 週 小テスト「読み取り」 時に関する手話 第 9 週 時に関する手話:まとめ 交通機関に関する手話表現 第 10 週 疑問詞を使って会話表現 I 理論:聴覚障害者の基礎知識 IV 第 11 週 疑問詞を使って会話表現 II 会話表現:会話の模擬場面 第 12 週 自己紹介「まとめ」	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験(筆記) + 平常点(小テスト、授業態度)	

エアライン科 2年生 《選択授業》

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様と向き合う現場で、韓国人のお客様と最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業90分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●できる韓国語	李支源		

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス、お復習い (第 1～2 課)
- 第 2 週 第 3 課：文型 (丁寧形)、基本文型練習
- 第 3 週 応用練習、空港で使う接客表現①
- 第 4 週 第 4 課：文型 (存在表現)、基本文型練習
- 第 5 週 応用練習、空港で使う接客表現②
- 第 6 週 第 5 課：位置名詞、助詞 (～に)
- 第 7 週 応用練習、空港で使う接客表現③
- 第 8 週 第 6 課：丁寧形・動詞
- 第 9 週 第 6 課：並列・漢字語数詞
- 第 10 週 応用練習、空港で使う接客表現④
- 第 11 週 第 7 課：否定形・形容詞
- 第 12 週 第 7 課：助詞 (～から～まで)・固有語数詞

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 (筆記試験+口頭試験)

成績評価方法

エアライン科 2年生 《選択授業》			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">目標取得資格名</div> < なし >			
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">修得目標</div> 訪日する中国や台湾からの旅行者を空港内で中国語で案内出来るようになる。			
前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)		後期 / 授業予定回数： 回 (1授業90分)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日中いずみこ広場	王 寧		
授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週 オリエンテーション・前期内容の復習 第 2 週 空港内の案内表記 第 3 週 空港構内の案内業務で使う中国語 第 4 週 チェックイン業務で使う中国語① 国際線搭乗手続業務・乗り継ぎ案内会話 第 5 週 チェックイン業務で使う中国語③ 受託手荷物・重量制限などに関する 第 6 週 チェックイン業務で使う中国語② フライトの遅延・キャンセルなどに関する 第 7 週 会話練習 第 8 週 安全検査業務会話 第 9 週 出入国審査で使う中国語 第 10 週 到着案内で使う中国語 第 11 週 交通案内（駅までの行き方、乗り換え案内） 第 12 週 全体のまとめ			
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験（筆記試験）+平常点			

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

パソコンの機能を駆使してガイドブックを作る事が出来る。合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 56 回 (1授業90分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●オリジナルテキスト	南里 純子
授業進行計画		授業進行計画	
		第 1 週 デザインとガイドブック作成条件について 画像と図形の挿入と編集 (背景の削除と透過) 第 2 週 表紙の作成練習 スニッピングツールの利用 各自のガイドブックの表紙作成 第 3 週 タブとリーダー スタイルの作成と更新 タブとリーダーで目次の作成 第 4 週 表を用いた目次の作成 画像の編集 (トリミング・サイズ変更など) 第 5 週 各自のガイドブック作成 ~ "	
		第 14 週 "	
成績評価方法		成績評価方法	
		作品提出	

エアライン科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

就職後に必要となる労働法などの労務に関する件、また新入社員として必要最低限度として必要となる社会人常識を深め、就業への動機づけと姿勢、スキルを修得させる。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	宝賀 知之		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 オリエンテーション
Lesson-1 プロローグ
- 第 2 週 Lesson-2 労働基準法
- 第 3 週 "
- 第 4 週 Lesson-3 採用と労働契約①
- 第 5 週 "
- 第 6 週 Lesson-4 採用と労働契約②
- 第 7 週 "
- 第 8 週 Lesson-5 賃金
- 第 9 週 Lesson-6 労働時間と休息时间
- 第 10 週 "
- 第 11 週 Lesson-7 休暇・休業
- 第 12 週 Lesson-8 退職・解雇

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点

成 績 評 価 方 法

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 14 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	宝賀 知之	●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週	とことん企業研究
第 2 週	今更 自己PR
第 3 週	今更 志望動機
第 4 週	伝わる面接試験 志望動機編
第 5 週	面接官から見た採用面接①
第 6 週	面接官から見た採用面接②
第 7 週	面接官から見た採用面接③
第 8 週	面接ワード ポジティブシンキング
第 9 週	人柄を探る質問
第 10 週	あなたは試されている「答えにくい質問」
第 11 週	「答えにくい質問」サンプル例
第 12 週	”
	※就職内定者の出席は免除する
	※就職活動環境の変化により変更があります。

第 1 週	オリエンテーション、求人状況の確認
第 2 週	就職未決定者の個人面談
第 3 週	就職未決定者の個人面談
第 4 週	就職未決定者の個人面談
第 5 週	就職未決定者の個人面談
第 6 週	就職未決定者の個人面談
第 7 週	就職未決定者の個人面談
第 8 週	就職未決定者の個人面談
第 9 週	就職未決定者の個人面談
第 10 週	就職未決定者の個人面談
第 11 週	就職未決定者の個人面談
第 12 週	就職未決定者の個人面談
第 13 週	就職未決定者の個人面談
第 14 週	就職未決定者の個人面談
	※就職内定者の出席は免除する

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験は実施しない)

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験実施しない)

エアライン科 2年生			
目標取得資格名		< なし >	
修得目標		※この科目は、航空業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。 就職試験に必要な立ち居振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。 自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。	
前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)		後期 / 授業予定回数： 回 (1授業90分)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	小松 絵里		
授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週 面接練習			
第 2 週 面接練習			
第 3 週 面接練習			
第 4 週 面接練習			
第 5 週 面接練習			
第 6 週 面接練習			
第 7 週 面接練習			
第 8 週 面接練習			
第 9 週 面接練習			
第 10 週 面接練習			
第 11 週 面接練習			
第 12 週 面接練習			
成績評価方法		成績評価方法	
身だしなみ・授業態度・模擬面接			

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

社会人マナーや入社時に受ける教育内容を身に付け、働くことへの自信を持つ。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 28 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	今村 朋子		今村 朋子

授業進行計画

- 第 1 週 顧客満足 (CS) とは
- 第 2 週 第一印象の大切さ
好印象を与えるコミュニケーション
- 第 3 週 コミュニケーションファーストステップ
- 第 4 週 言葉遣い (敬語、接遇用語、案内用語)
- 第 5 週 立ち居振る舞いと身だしなみ
- 第 6 週 笑顔の大切さ
- 第 7 週 電話対応 (会話力、応対力)
- 第 8 週 お客様とのコミュニケーション
お客様への接し方
- 第 9 週 お客様の期待を知る
お客様にストレスフリーな状態でいて頂くには
- 第 10 週 ビジネスマナー
- 第 11 週 トラブル・イレギュラー時の対応とポイント
気持ちの解決に必要なこと
- 第 12 週 接客のプロを目指して

成績評価方法

定期試験

授業進行計画

- 第 1 週 社会人としての自覚
新たな社会生活へ
- 第 2 週 組織人であることの心構え
- 第 3 週 企業人としての自覚
- 第 4 週 航空会社の社員としての自覚
- 第 5 週 組織と役割分担
組織とは
- 第 6 週 役割分担と相互依存
- 第 7 週 よりよい職場づくり
職場規律の重要性
- 第 8 週 役割遂行を通じてのルール作り
- 第 9 週 快適な職場づくりへの参画
- 第 10 週 コミュニケーションの重要性
「ほう・れん・そう」を確実に
- 第11、12週 チームワークと自我欲求
「甘え」を克服する
- 第 13 週 あなたの成長とともに会社が発展する

成績評価方法

定期試験

エアライン科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
道東方面 (富良野・十勝川温泉・帯広・阿寒湖・摩周湖・屈斜路湖・網走・知床など)を2泊3日間で周り、
道東を代表する観光地を実際に見てしっかり記憶に残す事で、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 2 泊 3 日 間

後期

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

宝賀 知之
鹿野 智久

授業進行計画

授業進行計画

2泊3日間 4月18日(火)~4月20日(木)

1日目

学校 砂川ハイウェイオアシス 遠軽森のオホーツク
北見プラザホテル 天都山展望台 網走監獄博物館
知床第一ホテル

2日目

知床第一ホテル オシンコシンの滝 小清水原生花園
肉の割烹田村 本店 美幌峠展望台 砂湯 硫黄山
摩周湖第一展望台 阿寒湖畔散策 十勝川温泉 笹井ホテル

3日目

十勝川温泉 笹井ホテル 池田ワイン城 幸福駅 幾寅駅
レストラン 北峯舎 富良野チーズ工房 富良野ジャム園
ファーム富田 学校

成績評価方法

レポートの作成/小テスト

成績評価方法

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 日本情報処理検定協会主催く 日本語ワープロ検定/情報処理技能検定/文章デザイン検定 など>

修得目標

パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、最低限、各検定の2級以上を取得する。
また、既に取得済みの学生は、ひとつ上の級を取得する。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)**

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●パソコンテキスト	川西 美紀	●パソコンテキスト	川西 美紀

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 ・文書作成と文書デザイン復習プリント	第 1 週 ・前期復習プリント
第 2 週 ・Excel画面構成、入力、修正、削除、保存 ・列と行の挿入、削除、幅、高、シート変更 ・シートの挿入と移動、セルのコピー、移動 ・セルの書式設定、オートフィル	第 2 週 ・IF (AND・OR) ・VLOOKUP・復習プリント
第 3 週 ・演算記号・式の入力・関数の書式	第 3 週 ・データベース (並べ替え、フィルタ)
第 4 週 ・SUM・AVERAGE・MAX・MIN	第 4 週 ・グラフ作成、編集・復習プリント
第 5 週 ・COUNT・COUNTA・RANK・復習プリント	第 5 週 ・CONCATENATE/LEFT/RIGHT/MID
第 6 週 ・ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN・INT	第 6 週 ・DSUM/DAVERAGE/DMAX/DMIN
第 7 週 ・IF・復習プリント	第 7 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 8 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 8 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 9 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 9 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 10 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 10 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第 11 週 ・試験対策授業・前期総復習プリント	第 11 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント
第12-13週 ・試験対策授業・前期総復習プリント・定期テスト	第 12 週 ・試験対策授業・後期総復習プリント・定期テスト

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点(授業態度)	定期試験 + 平常点(授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定3級 >

修得目標

レストランサービス技能検定科目となっており学科試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●西洋料理料飲接客サービス技法	田中 良昌		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 第 2 章 料飲一般	
第 2 週 第 1 節 食品	
第 3 週 食品の分類別特徴	
第 4 週 食品類別 成分特徴	
第 5 週 第 7 節 食品衛生及び公衆衛生	
第 6 週 第 1 節 食品衛生	
第 7 週 第 2 節 公衆衛生	
第 8 週 第 5 章 施設管理	
第 9 週 防火管理	
第 10 週 第 8 章 安全衛生	
第 11 週 定期試験対策と総括	
第 12 週 "	
第 13 週 "	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

ウェディング科 2 年生

目標取得資格名 < レストランサービス技能検定 3 級 >

修得目標 ※この科目は、ホテルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 レストランサービス技能検定科目となっており実技試験で合格基準点の 60 点以上を目標とする。
 動作・サービス方法を理解し、一般的なレストランサービスのお迎え・オーダーテイク・料理提供・
 飲み物提供・お見送りが出来るようにする。合わせてこの技術を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●レストランサービス スタンダードマニュアル	齊藤 則夫		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 授業概要説明 <small>※レストランサービス技能検定に向けて HRS試験DVD・国家試験対策説明</small> 第 2 週 ワインの知識 <small>※ワインの抜栓方法とサービス (一人3回) 概論復習 (20分) デモ (10分) 実践練習 (60分)</small> 第 3 週 ワイン抜栓練習② <small>※実践練習</small> 第 4 週 ワイン抜栓練習③ <small>※実践練習</small> 第 5 週 ワイン抜栓練習④ <small>※確認試験</small> 第 6 週 フルーツのカービング① <small>※オレンジカービング (一人3個) 概論復習 (20分) デモ (10分) 実践練習 (60分)</small> 第 7 週 フルーツのカービング② <small>※実践練習</small> 第 8 週 フルーツのカービング③ <small>※実践練習</small> 第 9 週 フルーツのカービング④ <small>※確認試験</small> 第 10 週 朝食サービス① <small>※朝食の形式</small> 第 11 週 朝食サービス② <small>※実践練習</small> 第 12 週 ワインの抜栓とフルーツカッティングの試験	●10/16～11/13 HRS実技練習 ●11/16 HRS実技試験予定

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
定期試験 + 平常点(小テスト、提出物、授業態度)	

科目名：【ブライダルプランナー検定】

2023 年度用

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <ブライダルプランナー検定2級>

修得目標

※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。ブライダルプランナー検定2級の資格取得を目標とする。ブライダル業界で活躍するために必要とされる日本及び欧米のブライダルの基礎知識やトレンドを修得する。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●The Business of American Weddings	藤崎 真希子		

授業進行計画

- 第 1 週 アメリカンウェディングとは
- 第 2 週 アメリカンウェディング準備編 1
- 第 3 週 "
- 第 4 週 アメリカンウェディング準備編 2
- 第 5 週 "
- 第 6 週 アメリカンウェディング本番 1
- 第 7 週 "
- 第 8 週 "
- 第 9 週 アメリカンウェディング本番 2
- 第 10 週 "
- 第 11 週 ブライダルコンサルタントの環境
- 第 12 週 総括

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点(授業態度)

成績評価方法

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < 3級ブライダルコーディネーター技能検定 >

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
3級ブライダルコーディネーター技能検定の資格取得を目標とし、ブライダルを担当する者が心得ておくべき基礎的なアイテムの選定から当日業務までの実務知識を習得する。

前期 / 授業予定回数： 13 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ブライダルコーディネーターテキスト スタンダード	藤崎 真希子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 テーブルコーディネーター	
第 2 週 ペーパーアイテム・ウェルカムアイテム	
第 3 週 料理・飲物	
第 4 週 披露宴の基本演出 披露宴の演出プラン	
第 5 週 引出物・引菓子	
第 6 週 記録・記念アイテム	
第 7 週 ペーパーアイテムの手配	
第 8 週 衣装、ヘアメイク、着付けの手配 挙式・披露宴の演出手配	
第 9 週 引出物・引菓子の手配 記録・記念アイテムの手配	
第 10 週 装花の手配 結婚式・披露宴の当日のコーディネーターの役割	
第 11 週 挙式・披露宴進行表 当日のアテンド (介添え) 業務	
第 12 週 テーブルセッティング 当日のサービス業務	
第 13 週 花の管理と出回り時期、総括	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験 + 平常点(授業態度)	

科目名：【ブライダルヘアメイク実習】

2023 年度用

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

業界人として必要とされる、衣裳やトータルコーディネートに合せたメイクやヘアアレンジの基礎知識及びテクニックを身に付ける。また、ブライダルJackの花嫁ヘアメイクに標準を合わせ、花嫁をより美しく見せる為のテクニックを身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	澁谷 淳美	●講師作成資料	澁谷 淳美
授業進行計画		授業進行計画	
第1週 ヘアメイクの仕事について 物の使用方法等 ヘアメイクスキル確認		第1週 ヘアアップアレンジ	
第2週 ヘアメイク スクラップブック作成 カウンセリング方法		第2週 ヘアアップアレンジ+メイク	
第3週 アイロンアレンジ・ダウンヘア ジャックに向けて		第3週 ヘアアップアレンジ 時間意識・癖・毛質意識	
第4週 アイロンアレンジ アップヘア ピン打ち ジャックに向けて		第4週 ヘア提案・要望に沿ったアレンジの仕方	
第5週 ヘアアップスタイル ピン打ちやアレンジ ジャックに向けて		第5週 アップヘアからのダウンスタイルチェンジ	
第6週 ハーフアップアレンジ+メイク 時間意識		第6週 ヘアチェンジ+メイクプラスONチェンジ 時間意識	
第7週 ハーフアップ・ダウンスタイルアレンジ		第7週 ヘアチェンジの時間意識強化	
第8週 アップスタイル+チェンジ		第8週 トータルヘアメイク	
第9週 時間内スタイル作成【ダウン・ハーフアップ】		第9週 トータルヘアメイク 時間意識	
第10週 時間内スタイル作成+メイク		第10週 提案とトータルヘアメイク+チェンジ	
第11週 時間内トータルアレンジ		第11週 自由コンセプトトータルヘアメイク	
第12週 テスト		第12週 テスト	
成績評価方法		成績評価方法	
定期試験+平常点(授業態度)		定期試験+平常点(授業態度)	

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

業界人として必要とされる、衣裳やトータルコーディネートに合せたネイルの基礎知識及びテクニックを身に付ける。また、ブライダルJackの花嫁ネイルに標準を合わせ、花嫁をより美しく見せる為のテクニックを身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	矢野 容子	●講師作成資料	矢野 容子

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 爪の構造 道具 ワンカラー	第 1 週 ジェルネイル 基礎
第 2 週 甘皮ケア グラデーション フレンチ	第 2 週 ジェル グラデーション フレンチ
第 3 週 マーブル ピーコック ネイルチップの使い方	第 3 週 ジェル マーブル ピーコック
第 4 週 ホロ ストーン	第 4 週 フラットアート
第 5 週 フラットアート アクリル絵の具	第 5 週 アートチップ
第 6 週 フラットアート アクリル絵の具	第 6 週 アートチップ
第 7 週 アートチップ	第 7 週 アートチップ
第 8 週 アートチップ	第 8 週 アートチップ
第 9 週 アートチップ	第 9 週 アートチップ
第 10 週 アートチップ	第 10 週 アートチップ
第 11 週 アートチップ	第 11 週 アートチップ
第 12 週 ハンドカラーリング	第 12 週 アートチップ
第 13 週 ハンドカラーリング	第 13 週 アートチップ

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(授業態度)	定期試験+平常点(授業態度)

科目名：【フラワーアレンジメント】

2023 年度用

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

業界人として必要とされる、会場・衣裳・テーマに合せたトータルコーディネートとしてフラワーの基礎知識及びアレンジメントの技術を身に付ける。また、ブライダルJackに標準を合わせてトータルコーディネート力を身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	渡邊 睦	●講師作成資料	渡邊 睦

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 花の処理法・ラウンドアレンジ	第 1 週 造花ブーケ作り変え
第 2 週 花束・ラッピング法	第 2 週 造花小物
第 3 週 ワイヤーク・プリザーブドフラワー	第 3 週 会場内小物
第 4 週 ワイヤーク・生花	第 4 週 会場内装花
第 5 週 ブーケ・ラウンド	第 5 週 授業のまとめ
第 6 週 ブーケ・クラッチ	第 6 週 ブライダルJack装花制作
第 7 週 ブーケ・キャスケード	
第 8 週 ドライフラワー	
第 9 週 花の小物・花冠	
第 10 週 花の小物・トスブーケ	
第 11 週 テーブル装花	
第 12 週 花器に活ける	
第 13 週 メインテーブル装花	

成績評価方法	成績評価方法
出来映+平常点(授業態度)	出来映+平常点(授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
新郎新婦様との打合せを通し、挙式・披露宴のプランニング、コーディネート、挙式当日までの一連の業務の流れと役割を理解し、リアルウェディングを学生主体で実践的に施行する。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 70 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	藤崎 真希子	●講師作成資料	藤崎 真希子

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 スケジュール説明、諸注意、役割決め、 打合せ資料作成 第 2 週 各担当打合せ、準備 <input type="checkbox"/> 新郎新婦様ヒアリング、カウンセリング <input type="checkbox"/> 案内状作成準備 <input type="checkbox"/> 引出物案内 <input type="checkbox"/> 衣裳フィッティング 第 3 週 <input type="checkbox"/> テーマ&テーマカラーの提案 <input type="checkbox"/> アイテム提案 <input type="checkbox"/> 衣裳フィッティング 第 4 週 <input type="checkbox"/> 案内状発注、校正、校了手配 ~ <input type="checkbox"/> 進行打合せ <input type="checkbox"/> アイテム制作 第 13 週 <input type="checkbox"/> 衣裳、ヘアメイク、ネイル打合せ	第 1 週 各FINAL資料作成、手配 ~ <input type="checkbox"/> ペーパーアイテム 第 9 週 (テーブルプラン、宴次第、しおり、席札、プロフィール) <input type="checkbox"/> テーブルクロス・ナフキン <input type="checkbox"/> 引出物 <input type="checkbox"/> 宴次第 (郎婦、学生) <input type="checkbox"/> 司会台本 (式・宴) <input type="checkbox"/> 当日スケジュール (郎婦、両親) <input type="checkbox"/> BGMリスト <input type="checkbox"/> 備品リスト (学校、ホテル) <input type="checkbox"/> 当日持ち物リスト (郎婦、各担当) <input type="checkbox"/> 受付リスト <input type="checkbox"/> 会場コーディネート (装花、アイテム一式) (受付、ウェルカム、ゲスト卓、メンテ他) <input type="checkbox"/> 衣装決定後のサイズ調整 小物合わせ <input type="checkbox"/> ヘアメイクリハ <input type="checkbox"/> ネイル作成 <input type="checkbox"/> お子様衣裳制作 第 10 週 11/1 ブライダルJack 片付け 第 11 週 振りかえり 第 12 週 資料まとめ、報告書作成① 第 13 週 資料まとめ、報告書作成② 第 14 週 資料まとめ、報告書作成③

成績評価方法	成績評価方法
レポート+平常点 (授業態度)	レポート+平常点 (授業態度)

科目名：【ブライダルサービス実習】

2023 年度用

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 婚礼スタッフに必要とされる婚礼サービス業務と役割を理解する。また、実務トレーニングで一連の業務の流れを修得し、リアルウェディングを学生主体で実践的に施行する。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	渡部 勝	●講師作成資料	渡部 勝

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 自己紹介、授業内容説明	第 1 週 ブライダルジャックにむけて 進行、動きの確認及び練習
第 2 週 クロスのかけ方、トレーでのサービス	第 2 週 同上
第 3 週 サーバーの使い方、プラッターサービス	第 3 週 同上
第 4 週 ドリンクサービス、個々盛サービス	第 4 週 同上
第 5 週 2～4週の復習	第 5 週 同上
第 6 週 プラッターサービス	第 6 週 同上
第 7 週 実務テスト① (トレー、プラッター、個々盛サービス)	第 7 週 同上
第 8 週 披露宴 (パーティー) における各役割	第 8 週 同上
第 9 週 同上	第 9 週 同上
第 10 週 会場作成→サービス練習	第 10 週 同上
第 11 週 実務テスト② (トレー、プラッター、個々盛サービス)	第 11 週 ブライダルジャックリハーサル
第 12 週 苦手分野の克服 ジャックの現状内容整理①	第 12 週 ブライダルジャック反省会
第 13 週 ジャックの現状内容整理②	

成績評価方法	成績評価方法
実務テスト+平常点 (授業態度)	ブライダルJack当日の動き+平常点 (授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
ウェディングプランナーとして必要とされる商品知識を習得し、接客営業の仕方、挙式・披露宴から
挙式当日までの一連の業務の流れと役割を理解し、実践的に習得する。

前期 / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●ブライダルプランナーテキスト	藤崎 真希子	●ブライダルプランナーテキスト	藤崎 真希子

授業進行計画		授業進行計画	
第 1 週	空間コーディネート：春	第 1 週	空間コーディネート：秋
第 2 週	新規接客営業 役割と重要性、新規接客の流れ、申込手続き、事務処理	第 2 週	ブライダルJackを想定した挙式&披露宴の プランニング及び提案ロープレ、各種書類
第 3 週	顧客心理、アプローチの仕方、顧客タイプ別提案方法、 クロージングテクニック、ケーススタディ&ロールプレイング	第 3 週	の準備作成、各アイテム作成。
第 4 週	挙式・披露宴のプランニング 打合せスケジュール、打合せ項目、提携業者、	第 4 週	□宴次第
第 5 週	作成資料、ケーススタディ	第 5 週	□各発注書
第 6 週	空間コーディネート：夏	第 5 週	□ペーパーアイテム
第 7 週	コーディネート イメージ別コーディネート、会場別コーディネート	第 6 週	□受付リスト
第 8 週	ケーススタディ	第 6 週	□BGMリスト
第 9 週	挙式当日の流れとプランナーの動き 当日のタイムテーブル、当日のプランナーの役割、	第 7 週	□司会原稿
第 10 週	アテンダーの役割、ディレクターの役割	第 7 週	□フラワーアイテム
第 11 週	理想のマイウェディングをプランニング	第 7 週	□ウェルカムアイテム
第 12 週	”	第 8 週	□各FINAL資料
		第 9 週	空間コーディネート：冬
		第 10 週	友人の理想のウェディングを カウンセリング～プランニング
		第 11 週	”

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(提出物、授業態度)	定期試験+平常点(提出物、授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標 ※この科目は、ブライダルでの実務経験がある教員が実践教育を行っています。
 ドレスコーディネーターとして必要とされる婚礼衣裳に関する商品知識を習得し、接客営業の仕方、コーディネート、挙式当日までの一連の業務の流れと役割を理解し、現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 24 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	澁谷 淳美	●日本のドレスコーディネーター育成プログラム	澁谷 淳美

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 一年生時の確認 実際の流れから	第 1 週 和装衣裳に関して 和装衣裳の提案方法・種類
第 2 週 カウンセリング方法 会場・希望意識	第 2 週 カウンセリング～提案～フィッティング流れ
第 3 週 色々なドレスショップとの比較について 衣裳の素材・ライン等	第 3 週 フィッティング～簡単ヘア～クロージング
第 4 週 サイズ直しや股下直し確認 ジャックにむけて	第 4 週 小物合わせ～ヘアメイク打ち合わせ
第 5 週 希望に沿ったドレス小物コーディネート 小物伝票の作成方法・注意点	第 5 週 婚礼当日の流れ・ヘルプ方法
第 6 週 会場・希望に沿った提案方法・クロージング	第 6 週 婚礼当日の流れ・ヘルプ方法
第 7 週 ドレス合わせ用ヘアアレンジ	第 7 週 衣装合わせ実践
第 8 週 ドレスに合わせたヘアメイク小物コーデ	第 8 週 衣装合わせ実践 提案・次回促しまで
第 9 週 ドレスとタキシードコーディネート	第 9 週 ドレスに合わせたヘアメイク・提案・小物
第 10 週 小物合わせ・ヘアメイク打ち合わせ方法	第 10 週 ドレスに合わせたヘアメイク・提案・小物
第 11 週 親族衣裳に関する流れと必要な知識と準備法	第 11 週 衣装合わせ実践
第 12 週 ディスプレイの大切さと仕方に関して	第 12 週 衣装合わせ実践
第 13 週 コーディネート花嫁確認 テスト	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点(授業態度)	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

これまでに学んだ基礎知識や技術を応用し、流れの早いブライダル業界に順応できる実践力と応用力を身に付ける。また、実現場で活用できるよう実践的に習得する。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	岡野 秀樹

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 人はなぜ結婚するんだろう グループワークで考える 第 2 週 グループワーク発表 結婚の意味を認識する 結婚への欲求がどこからくるか考察する 第 3 週 現在の結婚のスタイルになった歴史を考察 変化し続けるウェディングの基本にあること 第 4 週 世の中で大きくとらえると見えてくる ブライダル業界 第 5 週 お客様が望む結婚のこと ブライダルマーケティングって何 第 6 週 お客様の行動からブライダルを考える AIDMAの法則、とAISASの法則 第 7 週 プレゼンテーションの目的 ヒューマンスキルの重要性 第 8 週 お客様から信頼されるプロになる アサーションとは、自己紹介してみる 第 9 週 カウンセリング型接客プロ理想形を学ぶ 聴く技術、傾聴の技術・ロールプレイング 第 10 週 お客様の話を盛り上げよう 共感の技術を学ぶ 第 11 週 お客様のタイプを知る ソーシャル理論とタイプ別接客を学ぶ 第 12 週 タイプ別接客してみるロールプレイング 第 13 週 まとめ

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

社会人として求められるコミュニケーション能力を身に付け、実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	霜鳥 ゆみ

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 オリエンテーション、コミュニケーションとは
	第 2 週 心理学とは、第一印象
	第 3 週 バーバルコミュニケーション・ ノンバーバルコミュニケーション
	第 4 週 パーソナルスペース
	第 5 週 交流分析 ①
	第 6 週 交流分析 ②
	第 7 週 ストレスマネジメント
	第 8 週 傾聴について
	第 9 週 クレーム対応
	第 10 週 アサーション
	第 11 週 アンガーマネジメント
	第 12 週 傾聴トレーニング
	第 13 週 総まとめ

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

お客様と向き合う現場で、視覚障がいのお客様とスムーズなコミュニケーションが取れるように、手話の基本や最低限の日常会話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●さっぽろの手話	京野 大樹

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 理論「聴覚障害者について」 身振り、あいさつの手話表現 第 2 週 理論「コミュニケーションについて」 名前に関する手話表現 第 3 週 人物に関する手話表現 DVD鑑賞・レポート 第 4 週 理論「福祉用具について」 数に関する手話表現 第 5 週 時に関する手話表現① 第 6 週 時に関する手話表現② 第 7 週 地名に関する手話表現 第 8 週 趣味・仕事に関する手話表現 第 9 週 まとめ 第 10 週 接客対応の手話表現 第 11 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現① 第 12 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現② 第 13 週 ホテル・ウェディングで使う手話表現③

成績評価方法	成績評価方法
	定期試験+平常点(小テスト、提出物、授業態度)

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 13 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料 ●学生マニュアル	宝賀 知之		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 初回ガイダンス 第 2 週 就職活動の流れ 第 3 週 今更 自己PR 第 4 週 今更 志望動機 第 5 週 How to Online Interview 第 6 週 動画選考のイロハ 第 7 週 面接官から見た採用面接 第 8 週 " 第 9 週 面接ワード ポジティブシンキング 第 10 週 人柄を探る質問 第 11 週 あなたは試されている「答えにくい質問」 第 12 週 「答えにくい質問」サンプル例 第 13 週 " ※就職活動環境の変化により変更があります。	

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
出席率90%以上で修得 (定期試験実施しない)	

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

就職試験で必要な立ち振る舞い、話し方、聞き方、表情を理解し身に付ける。
自己PR、志望動機をしっかりと覚え、各質問に的確に返答できるようになる。

前期 / 授業予定回数： 26 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成資料	稲場 啓剛		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
第 1 週 授業の概要説明・HTLの面接とは HTL面接突破法・自分について知ろう 第 2 週 自己分析（長所と適性） 第 3 週 自己PR 第 4 週 志望動機 第 5 週 面接時のマナー（座学と実技） 第 6 週 第一印象（座学と実技） 第 7 週 グループディスカッション 第 8 週 結論から話すトレーニング 第 9 週 模擬面接 第 10 週 第 11 週 第 12 週 第 13 週	

成績評価方法	成績評価方法
提出物+身嗜み+模擬面接	

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

北海道のリゾートホテルに宿泊し、札幌市内シティホテルとの違い（ホテルの位置づけ、サービス方法、客層）を理解し、リゾートを体感する。また、ホテル科・ウェディング科1・2年生との親睦を図る。

前期 / 1泊2日（6月）

後期 / 泊日（月）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●研修ファイル	星野リゾート トナム・ザ・タワー		
●研修のしおり			

授業進行計画

授業進行計画

<リゾートホテル見学>

個々で施設を利用するとともに見学を実施する。

<体験施設>

- ・雲海テラス
- ・ホテル内体験メニューより体験学習

<団体行動>

研修を通してお客様の団体行動を体感し、今後のサービスに活かす。

<交流>

1年生・2年生との交流を深める。

成績評価方法

レポート+研修態度+身嗜み

成績評価方法

ウェディング科 2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

ブライダル業務についての学習の集大成として、一般の新郎新婦様のリアルウェディングを学生主導で役割分担をし、チームとしてトータルプロデュースをする。

(会場設営・演出コーディネート・衣裳ヘアメイク・料飲サービス・司会・アテンド業務他)

前期 / 泊日(月)		後期 / 6時間(11月)	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●講師作成資料	藤崎 真希子
授業進行計画		授業進行計画	
		<input type="checkbox"/> 現地集合 (9:00予定) <input type="checkbox"/> 搬入作業 <input type="checkbox"/> 会場設営準備 <input type="checkbox"/> 最終全体ミーティング <input type="checkbox"/> 学生リハーサル <input type="checkbox"/> 新郎新婦お出迎え <input type="checkbox"/> 親族お出迎え <input type="checkbox"/> 新郎新婦お支度 <input type="checkbox"/> 新郎新婦写真撮影 <input type="checkbox"/> 挙式リハーサル <input type="checkbox"/> 受付 <input type="checkbox"/> ゲスト誘導 <input type="checkbox"/> 挙式&披露宴 <input type="checkbox"/> おひらき <input type="checkbox"/> 新郎新婦・学生挨拶 <input type="checkbox"/> 全体集合写真撮影 <input type="checkbox"/> 撤収作業 <input type="checkbox"/> 搬出作業 <input type="checkbox"/> 終了ミーティング <input type="checkbox"/> 現地解散 (19:30予定)	
成績評価方法		成績評価方法	
		レポート+研修態度+身嗜み	

旅行科／鉄道科 2年生 《総合/国家試験コース》

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
総合旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験でのこの科目の出題点40点をクリアする事を
目標とする。合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 週 (1授業90分) 後期 / 授業予定回数： 週 (1授業90分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国際航空運賃・旅行業英語2023 ●総合旅行業務取扱管理者試験問題集	宝賀 知之		

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション(総合国家試験と授業の説明)
計算に必要な基礎知識
- 第 2 週 IATAコード、3地区、旅行経路 (GI)
- 第 3 週 運賃に関する基本ルール
ウイークエンド・ウイークデイ運賃と見分け方、
シーズナリティ
- 第 4 週 旅行日数の数え方の基本、NUCと円貨建て
アッドオン運賃とは
- 第 5 週 eチケットの見方、Fare Culculationの見方
- 第 6 週 フェアコンポーネントとStopover、Transitの違い
オープンジョーとサーフェスの取り扱い方
マイレージ計算の基本
- 第7～9週 タリフの読み方、注意すべき箇所の説明
TPMとMPM、割り増し計算方法
HIPチェックと計算すべき場合
- 第 10 週 特定経路がある場合の計算方法
- 第 11 週 まとめ

※9月からの特別講義ではキャリア運賃の規則及び計算方法に
ついての授業を行っていく。

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生 《総合/国家試験コース》

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
総合旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験でのこの科目の出題点40点をクリアする事を
目標とする。合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●出入国法令と実務、旅行実務2022 ●総合旅行業務取扱管理者試験問題集	宝賀 知之		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 査証手続き／特殊な査証
- 第 2 週 査証手続き／査証免除国
- 第 3 週 "
- 第 4 週 出入国手続き／出入国手続きとは
- 第 5 週 出入国手続き／日本の出国手続き
- 第 6 週 "
- 第 7 週 出入国手続き／旅客サービス施設使用料
- 第 8 週 出入国手続き／出国時の税関手続き
- 第 9 週 出入国手続き／外国の入国手続き
- 第 10 週 出入国手続き／外国の税関手続き
- 第 11 週 出入国手続き／外国の出国手続き

※9月からの特別講義では日本の入国手続き及び外国人の
日本出入国について行う。

成績評価方法

成績評価方法

定期試験＋平常点

旅行科／鉄道科 2年生 《総合/国家試験コース》

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
総合旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験でのこの科目の出題点40点をクリアする事を
目標とする。合わせて、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●出入国法令と実務、旅行実務 ●総合旅行業務取扱管理者試験問題集	濱中 淳子		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション・クルーズ
- 第 2 週 海外のホテル
- 第 3 週 海外の食事
- 第 4 週 日本就航の主な航空会社・2レター
- 第 5 週 航空運賃と手荷物・3レター・アライアンス
- 第 6 週 時差・時差表・DST
- 第 7 週 時差計算
- 第 8 週 OAG航空時刻表・所要時間
- 第 9 週 MCT
- 第 10 週 ヨーロッパの鉄道・周遊パス・その他の国の鉄道
- 第 11 週 レンタカー・EU・シェンゲン・通貨
海外旅行保険・まとめ

第※9月以降の特別授業では、応用問題を中心に行っていく

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

旅行科／鉄道科 2年生 《総合/国家試験コース》

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

総合旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験でのこの科目の出題点40点をクリアする事を目標とする。合わせて、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国際航空運賃・旅行業英語2023 ●総合旅行業務取扱管理者試験問題集	グリーン 仁美		

授業進行計画

- 第 1 週 国家試験問題について/観光の問題
- 第 2 週 観光に関する英文問題
- 第 3 週 観光に関する英文問題
- 第 4 週 交通（列車）に関する英文問題
- 第 5 週 交通（列車）に関する英文問題
- 第 6 週 クルーズに関する英文問題
- 第 7 週 クルーズに関する英文問題
- 第 8 週 宿泊に関する英文問題
- 第 9 週 宿泊に関する英文問題
- 第 10 週 観光（予約）に関する英文問題
- 第 11 週 観光（予約）に関する英文問題

※9月からの特別授業月間にて更に詳しい内容を行っていく。

9月からの特別授業月間にて更に詳しい

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生 《国内/国家試験コース》

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
<ul style="list-style-type: none"> ●旅行業法およびこれに基づく命令 ●国内旅行業務取扱管理者試験問題集 	五十嵐 信也 (佐々木 博章)		

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 オリエンテーション
旅行業法の目的
- 第 2 週 旅行業の定義
- 第 3～4週 旅行業等の登録制度
- 第 5～6週 営業保証金
- 第 7～8週 旅行業務取扱管理者と職務
- 第 9～10週 料金、約款、標識
- 第 11 週 まとめ

※夏休みの特別講義に於いて取引条件の説明、
書面の交付、広告・標識の掲示、旅程管理、
禁止行為、旅行サービス手配業、旅行業協会に
関する補講を行う。

授 業 進 行 計 画

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点

成 績 評 価 方 法

旅行科／鉄道科 2年生 《国内/国家試験コース》

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●約款 ●科目別速習問題集 (国内)	關谷 敦子		

授業進行計画

第 1 週 昨年度の国家試験問題で復習
第 2 週 募集型の復習
第 3 週 "
第 4 週 "
第 5 週 "
第 6 週 受注型の復習
第 7 週 "
第 8 週 手配の復習
第 9 週 特別補償の復習
第 10 週 練習問題
第 11 週 "

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

科目名：【国家試験対策／JR運賃・料金】 2023年度用

旅行科／鉄道科 2年生 《国内/国家試験コース》

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。
合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内運賃・料金2022	岩川 香穂子		
●旅行業約款 運送・宿泊約款2022			
●国内旅行業務取扱管理者試験問題集			

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

第 1 週 運賃計算(片道)

第 2 週 "

第 3 週 "

第 4 週 " (往復・連続)

第 5 週 "

第 6 週 運賃計算の特例

第 7 週 "

第 8 週 有効期間と途中下車

第 9 週 運賃の割引

第 10 週 "

第 11 週 "

※7月末からの特別授業月間にて料金計算と団体割引・払い戻しを行う。

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点

科目名： 【 国家試験対策／国内運賃・料金 】 2023 年度用

旅行科／鉄道科 2年生 《国内/国家試験コース》

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。

合わせて、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内運賃・料金2022	岩川 香穂子		
●旅行業約款 運送・宿泊約款2022			
●国内旅行業務取扱管理者試験問題集			

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 貸切バス約款
第 2 週 "
第 3 週 貸切バス運賃・料金計算
第 4 週 "
第 5 週 "
第 6 週 フェリー約款
第 7 週 "
第 8 週 フェリー運賃計算と払い戻し
第 9 週 "
第 10 週 宿泊約款
第 11 週 "

※7月末からの特別授業月間にて国内航空約款・運賃・料金と宿泊の計算を行います。

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

旅行科／鉄道科 2年生 《国内/国家試験コース》

目標取得資格名 <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

国内旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験で合格基準点の60点以上を目標とする。

合わせて、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●国内観光資源	斉藤 恵		
●旅に出たくなる地図(日本)			
●国内観光地理サブノート			

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 北海道の観光知識 第 2 週 東北の観光知識 第 3 週 関東の観光知識 第 4 週 北陸の観光知識 第 5 週 甲信越の観光知識 第 6 週 東海地方の観光知識 第 7 週 関西地方の観光知識 第 8 週 関西地方(京都・奈良)の観光知識 第 9 週 中国地方の観光知識 第 10 週 九州地方の観光知識 第 11 週 四国・沖縄地方の観光知識 *モデルコースからの設問を中心とする 小テスト有り	

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者> <国内旅行業務取扱管理者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
総合旅行業務取扱管理者 又は 国内旅行業務取扱管理者の各科目を本試験で合格基準点をクリアできる
ようになることを目標とする。

前期 / 授業予定回数： 6 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成テスト	宝賀 知之		

授業進行計画

授業進行計画

【国内取得コース】※6/2よりスタート

- 第 1 回 06/02 国内観光地理
- 第 2 回 06/09 旅行業約款
- 第 3 回 06/16 国内運賃・料金
- 第 4 回 06/23 旅行業法
- 第 5 回 06/30 J R 運賃
- 第 6 回 07/07 総合問題 (旅行業法/旅行業約款)
- 第 7 回 07/14 総合問題 (国内運賃/ J R 運賃)
- 第 8 週 07/21 総合問題 (国内観光地理)

【総合取得コース】※6/23よりスタート

- 第 1 回 06/23 旅行英語
- 第 2 回 06/30 海外観光地理
- 第 3 回 07/07 出入国法令
- 第 4 回 07/14 海外旅行実務
- 第 5 週 07/21 国際航空運賃

※実施する順番を変更する場合があります。

成績評価方法

成績評価方法

各回70点以上で合格

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名 <総合旅行業務取扱管理者> <世界 旅行地理検定 初級>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
総合旅行業務取扱管理者の科目となっており本試験でのこの科目の出題点40点をクリアする事を
目標とする。合わせて、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 33 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●海外観光資源2022 ●旅に出たくなる地図【世界】 ●海外観光地理サブノート	グリーン 仁美		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 1年復習テスト・アジア地図・ヨーロッパ 第 2 週 ヨーロッパ 第 3 週 中国 第 4 週 台湾・韓国 第 5 週 地理検定集中練習 第 6 週 東南アジア1 第 7 週 東南アジア2 第 8 週 インド・ネパールなど 第 9 週 アメリカ・ハワイ 第 10 週 カナダ・中南米 第 11 週 オーストラリア・ニュージーランド * 地理検定までは毎回地理検定練習を致します ※9月からの特別授業月間にて更に詳しい内容を行っていく。	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名 < INFINI国際線検定予約初級 >

修得目標

※この科目は、業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
旅行代理店や航空会社等を目指すにあたって、国際航空券の流通から取り扱いまでの流れを学び、INFINI国際線端末を使用し、予約作業を行えるようになる。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 週 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●INFINI国際線テキスト	松林 利江		

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス
- 第 2 週 システムの基本操作
- 第 3 週 空席照会
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 スケジュール照会
- 第 7 週 予約記録作成
- 第 8 週 "
- 第 9 週 予約後の確認方法
- 第 10 週 前期期末試験
- 第 11 週 期末試験返却/検定試験復習

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

科目名：【国内旅行企画Ⅱ／国内旅行企画Ⅲ】2023年度用

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。企画者が依頼者の希望をしっかりと理解し、その希望を基に企画者としての提案をしっかりと行う事が出来る。また、様々な交通手段を組み合わせる事で、地理の知識を深め観光地間の距離感や位置関係も理解する。更に、企画募集の考え方を理解し、企画書やパンフレットも作成できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●JR時刻表	岩川 香穂子	●JR時刻表	岩川 香穂子
●国内観光資源		●国内観光資源	
●旅に出たくなる地図		●旅に出たくなる地図	

授業進行計画	授業進行計画
第1週 授業説明・大人の休日倶楽部バス(東日本・北海道)の説明、上記バスを利用して旅の企画と見積り	第1週 授業の説明・企画内容を考える
第2週 " (コース作成)	第2週 企画のポイント・コースの概略を考える
第3週 "	第3週 コースを完成させる
第4週 "	第4週 宿泊先を決める
第5週 " (宿泊先と食事)	第5週 観光地の詳しい情報を調べる
第6週 "	第6週 食事内容を決める
第7週 " (観光地)	第7週 原価計算書を作成する
第8週 "	第8週 "
第9週 " (見積り)	第9週 企画書を完成させる
第10週 " (見積りと企画書作成)	第10週 企画書を完成させる
第11週 " (企画書を完成させる)	第11週 企画書を完成させ提出する
	第12週 パンフレットを完成させ提出する

成績評価方法	成績評価方法
作品提出 + 平常点	作品提出 + 平常点

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。企画者が依頼者の希望をしっかりと理解し、その希望を基に企画者としての提案をしっかりと行う事が出来る。また、様々な交通手段を組み合わせる事で、地理の知識を深め観光地間の距離感や位置関係も理解する。更に、企画募集の考え方を理解し、企画書やパンフレットも作成できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 96 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●各旅行会社主催旅行パンフレット ●旅に出たくなる地図 他	宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 企画書の作成の流れ、コース決め
- 第 2～3 週 コースの概略、使用交通機関、宿泊地の選定
- 第 4～5 週 詳しいコースの作成
- 第 6～7 週 観光地の情報収集とまとめ
- 第 8 週 宿泊ホテルの選定
- 第 9 週 郷土料理を織り交ぜた食事内容の作成
- 第 10 週 見積書の作成と企画書の完成
- 第 11 週 企画書に基づくパンフレットの作成
- 第 12 週 企画書に基づくパンフレットの作成

※すべての工程について締切期限があります。
過ぎてしまうと単位を認定できません。

成績評価方法

成績評価方法

作品提出 + 平常点

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。企画者が依頼者の希望をしっかりと理解し、その希望を基に企画者としての提案をしっかりと行う事が出来る。また、様々な交通手段を組み合わせる事で、地理の知識を深め観光地間の距離感や位置関係も理解する。更に、企画募集の考え方を理解し、企画書やパンフレットも作成できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 48 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
			宝賀 知之

授業進行計画

授業進行計画

各週に渡り、国内旅行企画及び海外旅行企画の課題作成を補うための作成時間に当てる。

成績評価方法

成績評価方法

出席率90%以上で修得
(定期試験実施しない)

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
国内地理の総まとめとして再度日本の有名観光地・温泉地。郷土料理などを復習し、そこまでの交通機関・最寄駅もしっかり理解する。この2年間で得た地理の知識を実際の現場で活用できるようにする

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●必要に応じてプリント対応	齊藤 恵

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 沖縄の観光知識
- 第 2 週 九州の観光知識
- 第 3 週 四国の観光知識
- 第 4 週 中国地方の観光知識
- 第 5 週 関西地方の観光知識
- 第 6 週 東海地方の観光知識
- 第 7 週 北陸地方の観光知識
- 第 8 週 甲信越地方の観光知識
- 第 9 週 関東地方の観光知識
- 第 10 週 東北地方の観光知識
- 第 11 週 北海道の観光知識

*各地の観光・名物料理・土産品、難読地名等
含める

*モデルコースを使ったテスト有り

成績評価方法

成績評価方法

定期試験+平常点

旅行科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
旅行会社での接客の仕方を旅行商品別に理解し、実際に申し込みの受け付けが出来るようにする。
また、身に付けた旅行業約款に基づき、申込金や取消料の説明もできるようにする。
関係も理解する。更に、企画募集の考え方を理解し、企画書やパンフレットも作成できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●カウンターセールス(オリジナル)	關谷 敦子		

授業進行計画

- 第 1 週 国内旅行の受付について
- 第 2 週 宿泊パックの受付ロールプレイ
- 第 3 週 "
- 第 4 週 "
- 第 5 週 沖縄パンフレットでのロールプレイ
- 第 6 週 "
- 第 7 週 "
- 第 8 週 TDRパンフレットでのロールプレイ
- 第 9 週 "
- 第 10 週 "
- 第 11 週 定期試験 旅行の受付・申込書の作成

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

科目名：【カウンター実務(海外)】

2023 年度用

旅行科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
海外旅行のパッケージツアーを理解し、その申し込みの受け付けが出来るようにする。また、
海外旅行をする上で必要な旅券・ビザ・空港施設使用料・各国の諸税等の説明や申込金・取消料の
説明もできるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●カウンターセールス(オリジナル)	關谷 敦子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 海外旅行の受付について 第 2 週 CTS発商品の受付ロールプレイ 第 3 週 " 第 4 週 " 第 5 週 " 第 6 週 CTSから経由便商品のロールプレイ 第 7 週 " 第 8 週 " 第 9 週 " 第 10 週 G/Aについて・引き渡しロールプレイ 第 11 週 定期試験 カウンターでの対応・申込書の作成	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	

旅行科 2年生

目標取得資格名 <国内旅程管理主任者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。

添乗業務の流れ、基本姿勢等を理解し、添乗に必要な知識・技術を身に付ける。

学習した知識・技術を活かして道内研修旅行、国内研修旅行で添乗員を務められるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●旅程管理研修教本	鹿野 智久 藤川 美樹		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 行程・指示書確認
- 第 2 週 挨拶の練習
- 第 3 週 添乗の流れ
- 第 4 週 旅行出発前の確認作業
- 第 5 週 添乗レポート作成
- 第 6 週 バス出発時の案内
- 第 7 週 ホテル到着前の案内
- 第 8 週 空港での受付と再集合
- 第 9 週 列車利用の受付と再集合
- 第 10 週 オプショナルの案内
- 第 11 週 試験対策とまとめ

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

駅員の仕事の一つである窓口業務 (切符販売) のお客様との対応や様々な切符の種類、適用する運賃・料金を理解し、この知識を実現場で活用できるようにする。2年次は道外の切符販売の対応を中心に学びお客様の幅広いニーズに対応できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回(1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●オリジナルテキスト ●JR時刻表 4月号	岩川 香穂子		

授業進行計画	授業進行計画
第 1 週 1年次の復習	
第 2 週 "	
第 3 週 北海道から道外への列車の受付 (東北)	
第 4 週 "	
第 5 週 "	
第 6 週 "	
第 7 週 "	
第 8 週 " (北関東)	
第 9 週 "	
第 10 週 "	
第 11 週 定期試験	

成績評価方法	成績評価方法
定期試験+平常点	

鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

北海道の鉄道会社で駅員として仕事をする上で切符の知識はもちろんの事、北海道の観光知識（道内の駅と周辺の観光地・お土産など）を理解する事で、窓口業務をスムーズに行えるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●必要に応じてプリント対応	斉藤 恵		

授業進行計画

- 第 1 週 北海道主要路線と駅
- 第 2 週 函館本線沿線の観光知識
- 第 3 週 室蘭本線・千歳線の観光知識
- 第 4 週 根室本線・石勝線の観光知識
- 第 5 週 石北本線・宗谷線の観光知識
- 第 6 週 釧網線の観光知識
- 第 7 週 札幌駅周辺の観光知識
- 第 8 週 北海道新幹線沿線の観光知識
- 第 9 週 観光列車・周遊きっぷ
- 第 10 週 駅弁・土産品等
- 第 11 週 まとめ（モデルコース）

* 各路線にちなんだ観光地
歴史・難読地名等含める

授業進行計画

成績評価方法

定期試験+平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生 《選択授業》

目標取得資格名

全国手話検定 4・5 級

修得目標

- ・聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学ぶ。また聴覚障害についても学び、手話との関連を理解する
- ・お客様と向き合う現場で、聴覚障害者ともスムーズなコミュニケーションが取れるように、手話の基本や最低限の日常会話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●さっぼろの手話	若浜 ひろ子		

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 前期授業の説明と注意事項
復習：自己紹介 時に関する手話 I
- 第 2 週 時に関する手話 II
接客時に使う例文表現
- 第 3 週 疑問詞を使って会話表現 I
理論：聴覚障害の基礎知識
- 第 4 週 疑問詞を使って会話表現 II
受付・接客対応例文 I
- 第 5 週 理論：手話の基礎知識
受付・接客対応例文 II
- 第 6 週 色の手話
受付・接客対応例文 III
- 第 7 週 交通機関に関する手話表現 I
小テスト：読み取り
- 第 8 週 交通機関に関する手話表現 II
- 第 9 週 会話表現：会話の模擬場面
- 第 10 週 総合学習：まとめ
- 第 11 週 定期試験に向けての事前練習

授 業 進 行 計 画

成 績 評 価 方 法

定期試験 (実技+小論文) +
平常点 (小テスト、授業態度)

成 績 評 価 方 法

旅行科／鉄道科 2年生 《選択授業》

目標取得資格名

修得目標

お客様と向き合う現場で、韓国人のお客様とも最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●できる韓国語	李支源		

授業進行計画

- 第 1 週 ガイダンス、お復習い (第1～3課)
- 第 2 週 第4課：文型 (存在表現)、基本文型練習
- 第 3 週 応用練習、接客表現①
- 第 4 週 第5課：位置名詞、助詞 (～に)
- 第 5 週 応用練習、接客表現②
- 第 6 週 第6課：丁寧形・動詞
- 第 7 週 第6課：並列・漢字語数詞
- 第 8 週 応用練習、観光用語①
- 第 9 週 第7課：否定形・形容詞
- 第 10 週 第7課：助詞 (～から～まで) ・固有語数詞
- 第 11 週 応用練習、観光用語②

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 (筆記試験 + 口頭試験)

成績評価方法

旅行科 2年生

目標取得資格名

修得目標

海外旅行を想定し、チェックイン・機内・出入国・ホテル・レストラン・駅・観光地・目的地までの行き方・ショッピングなど、外国人の方と最低限のコミュニケーションが取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●オリジナルテキスト	David Charles Wright		

授業進行計画

- 第 1 週 Schedules - Using present continuous
- 第 2 週 Schedules - How to use will vs going to
- 第 3 週 Schedules - Changes
- 第 4 週 Mini project - Schedules
- 第 5 週 On the job - Using numbers
- 第 6 週 On the job - Using money
- 第 7 週 On the job - Paying by cash or credit
- 第 8 週 Mini project - On the job
- 第 9 週 The customer - Asking about preferences
- 第 10 週 The customer - Making recommendations
- 第 11 週

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 (70%) + ミニプロジェクト (20%)
+ 授業ノート (10%) + 平常点

成績評価方法

鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

外国人旅行客の訪日観光を想定し、駅や列車内で使用する外国人の方と最低限のコミュニケーションが
取れるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●オリジナルテキスト	David Charles Wright		

授業進行計画

- 第 1 週 Schedules - Using present continuous
- 第 2 週 Schedules - How to use will vs going to
- 第 3 週 Schedules - Changes
- 第 4 週 Mini project - Schedules
- 第 5 週 On the job - Using numbers
- 第 6 週 On the job - Using money
- 第 7 週 On the job - Paying by cash or credit
- 第 8 週 Mini project - On the job
- 第 9 週 The customer - Asking about preferences
- 第 10 週 The customer - Making recommendations
- 第 11 週

授業進行計画

成績評価方法

定期試験 (70%) + ミニプロジェクト (20%)
+ 授業ノート (10%) + 平常点

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験に向けての一般常識 (国語・社会・理科・数学・英語・時事等) を身に付け、就職試験の一つである筆記試験に対応できるようにする。また、小論文や作文の書き方も身に付ける。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●就職筆記試験対策問題集	添田 衛		

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 ガイダンス
- 第 2 週 国語 語句の意味、同意語・類義語
- 第 3 週 国語 反対語、四字熟語、ことわざ
- 第 4 週 社会 政治経済
- 第 5 週 社会 時事問題
- 第 6 週 数学 濃度、損益算、仕事算
- 第 7 週 数学 虫食い算、順列・確率、集合
- 第 8 週 英語 単語
- 第 9 週 英語 単語
- 第 10 週 まとめ
- 第 11 週 テスト対策

※毎回、テキストより確認小テスト実施(宿題範囲)

※進捗状況により S P I 解説内容変更有

授 業 進 行 計 画

成 績 評 価 方 法

定期試験 + 平常点 (小テスト、授業態度) (±10点)

成 績 評 価 方 法

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職希望先からの内定を得るために必要な面接練習を中心に、就職活動に必要な知識を深め、就職への動機付けと学習に対する姿勢やスキルを習得させ、採用試験に合格させる。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 12 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	宝賀 知之	●講師作成プリント	宝賀 知之

授業進行計画

- 第 1 週 とことん企業研究
- 第 2 週 今更 自己PR
- 第 3 週 今更 志望動機
- 第 4 週 伝わる面接試験 志望動機編
- 第 5 週 面接官から見た採用面接①
- 第 6 週 面接官から見た採用面接②
- 第 7 週 面接ワード ポジティブシンキング
- 第 8 週 人柄を探る質問
- 第 9 週 あなたは試されている「答えにくい質問」
- 第 10 週 「答えにくい質問」サンプル例
- 第 11 週 //

※就職内定者の出席は免除する
 ※就職活動環境の変化により変更があります。

授業進行計画

- 第 1 週 オリエンテーション、求人状況の確認
- 第 2 週 就職未決定者の個人面談
- 第 3 週 就職未決定者の個人面談
- 第 4 週 就職未決定者の個人面談
- 第 5 週 就職未決定者の個人面談
- 第 6 週 就職未決定者の個人面談
- 第 7 週 就職未決定者の個人面談
- 第 8 週 就職未決定者の個人面談
- 第 9 週 就職未決定者の個人面談
- 第 10 週 就職未決定者の個人面談
- 第 11 週 就職未決定者の個人面談
- 第 12 週 就職未決定者の個人面談

※就職内定者の出席は免除する
 ※就職活動環境の変化により変更があります。

成績評価方法

出席率90%以上で修得
 (定期試験は実施しない)

成績評価方法

出席率90%以上で修得
 (定期試験実施しない)

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

企画書やパンフレットを作る事が出来る。また、パワーポイントを作成し、プレゼンテーションが出来る。合わせて、この知識を実現場で活用できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 72 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		●オリジナルテキスト	

授業進行計画	授業進行計画
	第 1 週 ガイダンス 企画書作成に必要なWordとExcelの機能の実習と課題作成(以降継続) 約款の入力 1 第 2 週 画像検索 国内白地図作成 ページ設定 図形描画 約款の入力 2 Snipping Toolの使用法 第 3 週 フォルダの作成 ひな型の作成 海外白地図作成 第 4 週 図形描画と画像の編集 二重線に見える「=」のフォント 第 5 週 課題作成と提出用の企画書作成 第 6 週 " " 第 7 週 " " 第 8 週 原価計算に必要な関数・ユーザー定義の表示形式 第 9 週 " " 第 10 週 国内・海外パンフレットの作成 PowerPointでプレゼン用のスライド作成 第 11 週 " " 第 12 週 " "

成績評価方法	成績評価方法
	作品提出

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職後に必要となる労働法などの労務に関する件、また新入社員として必要最低限度として必要となる社会人常識を深め、就業への動機づけと姿勢、スキルを修得させる。

前期 / 授業予定回数： 11 回 (1授業45分) **後期** / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●講師作成プリント	宝賀 知之		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第 1 週 オリエンテーション
Lesson-1 プロローグ
- 第 2 週 Lesson-2 労働基準法
- 第 3 週 "
- 第 4 週 Lesson-3 採用と労働契約①
- 第 5 週 "
- 第 6 週 Lesson-4 採用と労働契約②
- 第 7 週 Lesson-5 賃金
- 第 8 週 Lesson-6 労働時間と休憩時間
- 第 9 週 "
- 第 10 週 Lesson-7 休暇・休業
- 第 11 週 Lesson-8 退職・解雇

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点

旅行科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験の一つである面接試験を乗り切るために、入退室をはじめ自己PRの仕方、志望動機の内容などの理解を深め、実際の就職試験で力を発揮できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●必要に応じてプリント配布	木下 有希		

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 面接のマナー

第 2 週 面接内容の確認

第 3 週 面接練習

第 4 週 "

第 5 週 "

第 6 週 "

第 7 週 "

第 8 週 "

第 9 週 "

第 10 週 "

第 11 週 実技テスト

成績評価方法

定期試験 + 平常点 (授業態度)

成績評価方法

鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

就職試験の一つである面接試験を乗り切るために、入退室をはじめ自己PRの仕方、志望動機の内容などの理解を深め、実際の就職試験で力を発揮できるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●必要に応じてプリント配布	木下 有希		

授業進行計画

授業進行計画

- 第 1 週 面接のマナー
- 第 2 週 面接内容の確認
- 第 3 週 面接練習
- 第 4 週 "
- 第 5 週 "
- 第 6 週 "
- 第 7 週 "
- 第 8 週 "
- 第 9 週 "
- 第 10 週 "
- 第 11 週 実技テスト

成績評価方法

定期試験 + 平常点 (授業態度)

成績評価方法

鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

駅員として窓口業務を行う中で、構内アナウンスや大勢の前で説明をしなければならない時があるため、人前でしっかり聞きやすくわかりやすい話ができるようにする。

前期 / 授業予定回数： 22 回 (1授業45分) 後期 / 授業予定回数： 回 (1授業45分)

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
●必要に応じてプリント配布	木下 有希		

授業進行計画

授業進行計画

第 1 週 1年次の復習	
第 2 週 スピーチ練習	
第 3 週 "	
第 4 週 "	
第 5 週 "	
第 6 週 駅アナウンス・構内アナウンス	
第 7 週 "	
第 8 週 "	
第 9 週 わかりやすい話し方	
第 10 週 "	
第 11 週 実技テスト	

成績評価方法

成績評価方法

定期試験 + 平常点 (授業態度)

科目名：【道内ツアー研修(道東研修旅行)】 2023年度用

旅行科/鉄道科 2年生

目標取得資格名

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
道東方面(富良野・十勝川温泉・帯広・阿寒湖・摩周湖・屈斜路湖・網走・知床など)を2泊3日間で周り、道東を代表する観光地を実際に見てしっかり記憶に残す事で、この知識を現場で活用できるようにする。

前期 / 2泊3日間

後期

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	宝賀 知之 鹿野 智久		

授業進行計画

授業進行計画

2泊3日間 4月18日(火)~4月20日(木)

1日目

学校 砂川ハイウェイオアシス 遠軽森のオホーツク
北見プラザホテル 天都山展望台 網走監獄博物館
知床第一ホテル

2日目

知床第一ホテル オシンコシンの滝 小清水原生花園
肉の割烹田村 本店 美幌峠展望台 砂湯 硫黄山
摩周湖第一展望台 阿寒湖畔散策 十勝川温泉 笹井ホテル

3日目

十勝川温泉 笹井ホテル 池田ワイン城 幸福駅 幾寅駅
レストラン 北峯舎 富良野チーズ工房 富良野ジャム園
ファーム富田 学校

成績評価方法

レポートの作成/小テスト

成績評価方法

旅行科／鉄道科 2年生

目標取得資格名 <国内旅程管理主任者>

修得目標

※この科目は、旅行業界での実務経験がある教員が実践教育を行っています。
1年次に学んだ国内観光地理の知識と旅行企画の知識を活用し作成した旅行を実際に巡り観光知識の習得、行程の妥当性を検証する。また旅程管理主任者研修を修了した学生は、実践研修の一つであり、講師指導の下で添乗業務を行う。この研修で得た知識を実際の現場で活用できるようにする。

前期 / 3泊4日間

後期

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
	宝賀 知之 鹿野 智久		

授業進行計画

授業進行計画

3泊4日間 5月22日(月)～5月25日(木)

1日目
新千歳空港 → 羽田空港 車 品川駅 車 熱海駅 ～～ 自主研修 ～～
①各自移動②東京駅 車 寝台特急サンライズ瀬戸 車

2日目
車 高松駅 車 栗林公園 車 金刀比羅宮 車 高松東港 車
車 神戸三宮フェリーターミナル 車 三ノ宮 車

3日目
ホテル … 三ノ宮駅 車 京都駅 ①梅小路公園 ②
③京都駅 車 東京駅 車 仙台駅 車 秋保温泉 車

4日目
ホテル 車 磊々峡 車 山寺 車 瑞鳳殿 車 青葉城址 車
車 仙台空港 → 新千歳空港

成績評価方法

成績評価方法

レポートの作成